

流通構造

調査対象品目別調査・分析

- ・米
- ・牛肉
- ・ぶどう
- ・水産物（さば、いわし）

参入戦略提言まとめ

日本からの農産物・食品等の輸出に係るバングラ側の輸入障壁の実態と解決アプローチ手段

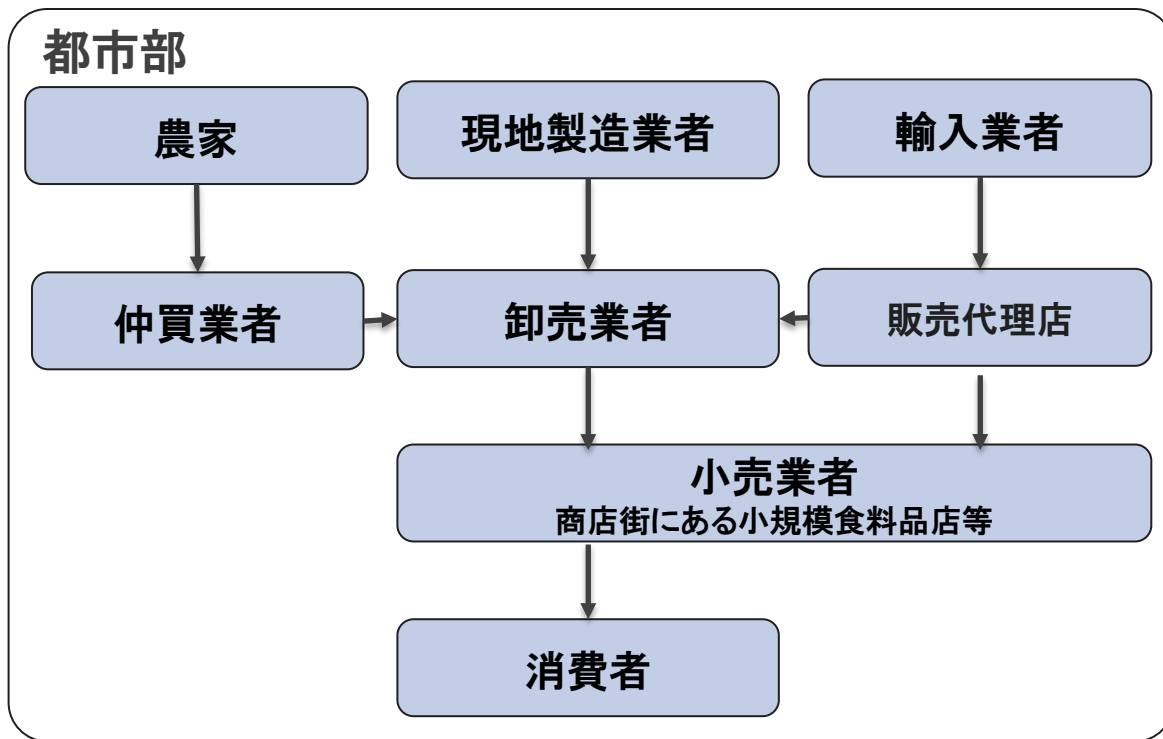
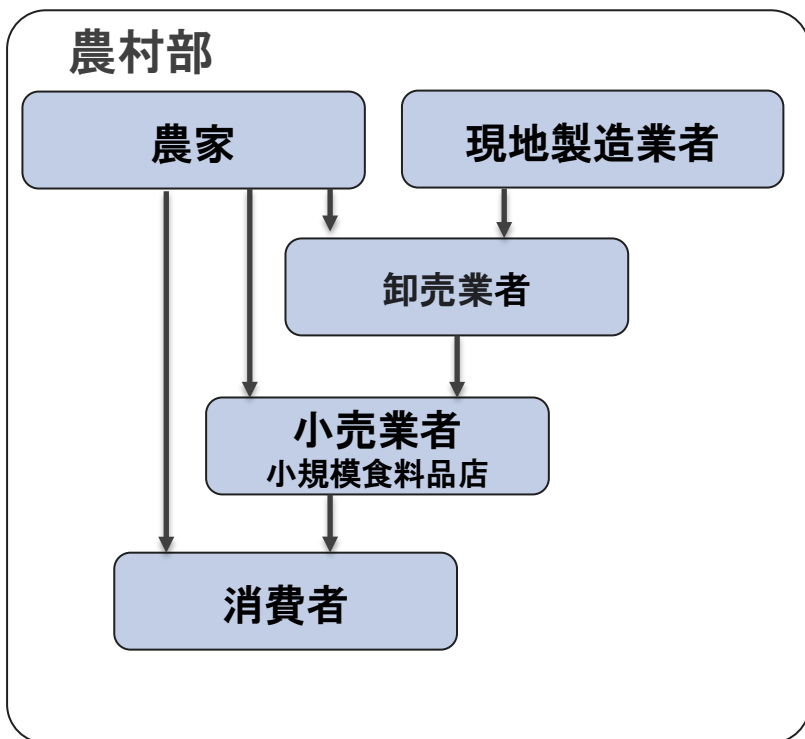
輸入品に係るハラール認証の実態

主要品目に関するタリフライン毎に輸入品に賦課される関税率

バングラ政府による農業・食品加工業への投資に対する優遇措置等

バングラデシュの農村部と都市部における流通構造

バングラデシュにおける都市部の食品流通は一般の先進国と同様の構造であるが、農村部では農家から直接小売業者や消費者に販売するケースも多いものとなっている。



バングラデシュの小売店構成

| 小売店の種類 | 概要 | 2013 % | 2023** % | 立地 | 取扱商品 | ターゲット消費者層 |
|-----------|---|--------|----------|------------|---|-------------|
| 野外仮設店舗 | バングラデシュで最も伝統的なタイプの野外の仮設小売店で、農村部にも都市部でも存在する。主に新鮮な野菜、果物、魚、半加工の自家製食品を販売している。 | 70 | 69 | 農村部と都市部 | 新鮮な野菜、果物、魚、半加工の自家製食品 | 低-中所得層 |
| 路面店 | 全国各地に存在する路面店で店舗面積は30~100平方フィート*程度。近隣地域からの輸入食品や加工品も扱っていることがあるが、メイン商品は国産品。 | | | 農村部と都市部 | 輸入食品はほとんどなく、ほとんどが国境隣接地域の製品や中国・インド産の低品質加工品 | 低-中所得層 |
| 市営市場 | 半都市部や都市部に位置するこれらの市場の店舗は、魚、肉、野菜、果物、食料品など、扱う商品の種類によって分類される。輸入食品や加工食品を扱っており、主にミドルクラス向け。 | 22 | 19 | 準都市部と都市部 | 輸入食品、加工食品 | 中所得層 |
| コンビニ | 通常、都市部の富裕層が集まる地域に多く見られ、ミドルクラスから富裕層、外国人をターゲットとしている。輸入食品や高品質な地場産品の主要な販売店である。 | 6 | 8 | 都心の富裕層向け地域 | 輸入食品と高品質の地元産品 | アッパーミドル高所得層 |
| スーパーマーケット | バングラデシュの小売業に最も最近加わったスーパーマーケットは全国で約200店舗が営業しており、そのうち約40店舗がダッカにある。バングラデシュのスーパーマーケットは主に食品を扱っている。 | 2 | 4 | 都心部 | 国内で生産される主要食品と加工食品、および輸入食品 | 中-高所得層 |

* 1フィートは30.48センチ、**Global Angleヒヤリング

出典: [USDA Foreign Agricultural Service 2015](#), Global Angle Local Research

市営市場



バングラデシュにおける主なスーパーマーケット

| | 企業名 | 事業詳細 | 住所 | 連絡先 |
|---|----------------|---|---|--|
| 1 | Unimart | <p>UNIMART LTD.は2013年に設立されたUnited Group(売上高1,580万USドル)の傘下企業で、小売と飲食の2つの主要部門を持つ国内小売・サービス企業である。</p> <p>カテゴリと店舗数: 主要3店舗を展開するプレミアム・スーパーとオンライン・ショップ</p> <p>所在地: Gulshan 1, Gulshan 2, Dhanmudiに3店舗、United Hospital LimitedとUnited International University (UIU)の敷地内に2店舗を展開。</p> <p>従業員と顧客数: 従業員960人、月間顧客数約20万人</p> | <p>United Group, Address: Gulshan Centre Point House# 23- 26, Road # 90- 91 Gulshan-2, Dhaka-1212.</p> | <p>電話番号: Gulshan-1 +8801958361811, Gulshan-2 +8801966550088, Dhanmondi +8801966880099, Wari +8801847413757, メール: help.unimart@gmail.com ウェブサイト https://www.unimart.online/</p> |
| 2 | Wholesale Club | <p>Wholesale Clubは、2019年10月に設立されたバングラデシュ唯一のハイパーマーケット(Jamuna Groupの姉妹会社)。Jamuna Groupは、繊維、化学、皮革、消費財、メディア、広告などの事業を展開するバングラデシュ最大級の産業コングロマリット。</p> <p>カテゴリと店舗数: 1 プレミアム・スーパー・ショップ</p> <p>総床面積: 1,70,000平方フィート以上</p> <p>従業員と顧客数: 従業員100人以上、月間顧客数70,000人以上</p> <p>小売形態と強み: バングラデシュ最大の小売店で、Walmart、Costco、Sam's Clubなどの世界的な小売店から直接仕入れた国際的な商品を扱っている。卸売リクラブのコンセプトはウォルマートと似ており、会員登録率も高く、既存の競合他社の中でもブランド価値の高いポジショニングを確立している。</p> | <p>Jamuna future park, level #Minus Two (-2), Ka-244, Progati Sarani, Kuril, Baridhara, Dhaka-1229.</p> | <p>電話番号: 09611996677 メール: info@Wholesaleclubltd.com ウェブサイト https://wholesaleclubltd.com/</p> |
| 3 | Agora | <p>2001年にRahimafrooz Superstores Ltd.によって設立されたバングラデシュの小売・スーパーマーケット企業であるが、スリランカのコングロマリットSoftlogicの小売部門によって買収された。</p> <p>店舗数: 合計23店舗。ダッカに20店舗、Sylhet- 2店舗、Chattagram- 1店舗。</p> <p>従業員と顧客数: 従業員数500人以上、月間顧客数15,000,000人</p> <p>小売形態と強み: ダッカではアッパーミドルクラスをターゲットとしたスーパーマーケットである。同社は食品安全管理システム(FSMS)を導入しており、品質管理システムについてはintertekからISO 9001:2015認証を取得している。</p> | <p>Rahimafrooz Superstores Ltd. Arzed Chamber, 13 Mohakhali C/A Dhaka 1212, Bangladesh</p> | <p>電話番号: +88 02 88516234, 9880316, 8818690, 9888441 メール: info@agorabd.com ウェブサイト: www.agorabd.com</p> |

バングラデシュにおける主なスーパーマーケット

| | 企業名 | 事業詳細 | 住所 | 連絡先 |
|---|-------------|---|--|--|
| 4 | Shwapno | <p>Shwapnoは、ACI Limitedの子会社であるACI Logistics Limitedが所有するバングラデシュのスーパーマーケットチェーンで、2008年に設立された。バングラデシュ最大のスーパーマーケット・チェーンであり、バングラデシュのスーパー・ショップ部門で最大の店舗数と44%の市場シェアを持つ。Advanced Chemical Industries社(通称ACI)は、1973年に設立されたバングラデシュの医薬品・化学品コングロマリット企業である。</p> <p>カテゴリと店舗数 バングラデシュ全土に360以上の店舗を展開 顧客数: 毎日4万人以上</p> <p>小売形態と強み: 2016年、ShwapnoはKantar Millward BrownとBangladesh Brand Forumの共同受賞により、バングラデシュのベスト・リテール・ブランドに認定された。農家と直接提携することで、Shwapnoは食品を顧客に届ける方法を変えている。Shwapnoの主なターゲットはバングラデシュの中産階級で、店舗はUnimartのようなエリート小売ブランドに比べるとはるかに小さい。2016年、ShwapnoはGlobal G.A.PIに加盟した。Global G.A.PIは、世界中の安全で持続可能な農業を確保するという重要な目標に取り組む主要な民間セクター団体。また、何千ものサプライヤーや生産者とのパートナーシップにより、すべてのステークホルダーにとって適正な価格と包括的な成長を実現している。</p> | ACI Logistics Limited Novo Tower, Level - 8 270, Tejgaon Industrial Area, Dhaka 1208, Bangladesh | <p>電話番号: +88 02 8870983-7, Ext: 170</p> <p>メール: wcmostafiz@acilogistics.net</p> <p>ウェブサイト: www.shwapno.com/</p> |
| 5 | Meena Bazar | <p>Meena Bazarは、家族経営のコングロマリットGemcon Groupが所有するバングラデシュ最大級の小売チェーンで、1979年に設立された。Gemcon Food & Agricultural Products LimitedがMeena Bazaarを運営している。</p> <p>カテゴリと店舗数: 26店舗 所在地: ダッカに25店舗、チッタゴンに1店舗 従業員と顧客数: 従業員500人以上、顧客数一日15,000人以上</p> <p>小売形態と強み: Meena Bazarは、中間所得層をターゲットに、手頃な価格で様々な商品を提供することを目的としたスーパースタアのコンセプトである。90分の宅配サービス、キャッシュレス決済、配達を提供している。Meena Bazarの実店舗は、Meena Bazarオンラインの配送拠点である。これはユニークな販売提案であり、ブランドの差別化ポイントでもある。Meena Bazarオンラインは、食料品だけでなく、書籍、電化製品、家電製品、ファッション小物など、多くの商品を取り揃えている。</p> | House 44, Road 16 (old 27), Dhanmondi Dhaka-1209, Bangladesh | <p>電話番号: +88 02 8152039, +88 02 9139860, +88 01841 884884</p> <p>メール: customerservice@meenabazar.com.bd</p> <p>ウェブサイト: www.meenabazar.com.bd</p> |

流通構造

調査対象品目別調査・分析

・米

・牛肉

・ぶどう

・水産物（さば、いわし）

参入戦略提言まとめ

日本からの農産物・食品等の輸出に係るバングラ側の輸入障壁の実態と解決アプローチ手段

輸入品に係るハラール認証の実態

主要品目に関するタリフライン毎に輸入品に賦課される関税率

バングラ政府による農業・食品加工業への投資に対する優遇措置等

米の国内生産のシーズン動向

バングラデシュの稲作は3期作で、BoroとAmanの季節の生産量が多い。

Ausの季節における収穫量は他の2シーズンに比べて生産量が少なく、生産量は降雨量に大きく依存しており、一部の地域では降雨量の減少や熱波による生産量の減少の問題に直面している。

バングラデシュにおける米の季節別生産量

| Marketing Year | MY* 2021/22 | | MY *2022/23 (予測) | | MY *2023/24 (予測) | | 年平均成長率(CAGR**) MY 2021/22～MY2023/24 | |
|-----------------------------|-------------|----------|------------------|----------|------------------|----------|-------------------------------------|----------|
| | 面積 | 生産量 | 面積 | 生産量 | 面積 | 生産量 | 面積 | 生産量 |
| 単位 (Hectares / Metric Tons) | 1,000 HA | 1,000 MT | 1,000 HA | 1,000 MT | 1,000 HA | 1,000 MT | 1,000 HA | 1,000 MT |
| Boro (Winter) | 4,700 | 19,350 | 4,800 | 19,700 | 4,850 | 20,000 | 1.6% | 1.7% |
| Aus (Pre-Monsoon) | 1,120 | 2,700 | 900 | 2,050 | 1,050 | 2,400 | -3.2% | -5.7% |
| Aman (Monsoon) | 5,800 | 13,800 | 5,900 | 14,600 | 5,750 | 14,000 | -0.4% | 0.7% |
| 合計 | 11,620 | 35,850 | 11,600 | 36,350 | 11,650 | 36,400 | 0.1% | 0.8% |

* MY:Major Year(12月から翌年11月)

** CAGR:年平均成長率(Compound Annual Growth Rate)

バングラデシュにおける稲の3シーズンの作付けと収穫時期 (MY2022/2023の例)

| 季節 | 植え付け期間 | 収穫時期 |
|--------------------------|--------------------|----------------|
| Boro Season(Winter) | 12月 2022 - 1月 2023 | 4月 - 5月 2023 |
| Aus Season (Pre-Monsoon) | 3月 - 4月 2023 | 7月 - 8月 2023 |
| Aman Season(Monsoon) | 8月 - 9月 2023 | 11月 - 12月 2023 |

出典: [USDA August 2023](#), [Bangladesh Investment Development Authority](#)

バングラデシュの10年間の米生産動向

米の生産量は、過去5年間(MY2018/2019～2023/2024)でCAGR0.8%、過去10年間(MY2013/2014～2023/2024)でCAGR0.6%で横ばい。収穫面積も過去5年間でCAGRマイナス0.1%と横ばいとなっている。

| Major Year* (12月から翌年11月) | 収穫面積 (1000 Ha) | 収穫量 (1000 トン) | ヘクタール当たり の収穫量 (トン/ヘクタール) |
|-----------------------------|-------------------|------------------|--------------------------------|
| 2013/2014 | 11,750 | 34,390 | 2.9 |
| 2014/2015 | 11,790 | 34,500 | 2.9 |
| 2015/2016 | 11,765 | 34,500 | 2.9 |
| 2016/2017 | 11,748 | 34,578 | 2.9 |
| 2017/2018 | 11,272 | 32,650 | 2.9 |
| 2018/2019 | 11,770 | 34,909 | 3.0 |
| 2019/2020 | 11,830 | 35,850 | 3.0 |
| 2020/2021 | 11,500 | 34,600 | 3.0 |
| 2021/2022 | 11,620 | 35,850 | 3.1 |
| 2022/2023 | 11,600 | 36,350 | 3.1 |
| 2023/2024 | 11,650 | 36,400 | 3.1 |
| 過去5年* の平均 | 11,664 | 35,512 | 3.0 |
| 過去5年* のCAGR (%) | -0.1% | 0.8% | - |

CAGR:年平均成長率
(Compound Annual Growth Rate)

*MY:Major Year
(12月から翌年11月)

出典: [USDA PS&D Online](#)
updated on November 9, 2023

米の国別輸入量

バングラデシュの米の輸入国上位国はインド、ミャンマー、タイで、インド産米の寡占状態にある。タイ産米は人気が高かったが、2018年以降はミャンマー産米がタイよりも多く輸入されている。

ミャンマー産米は価格が安く、市場において近年人気が出ている。

バングラデシュへの米の輸入(金額ベース)(単位:千米ドル)

| 輸出国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 市場シェア 2022 | 5-Year CAGR |
|-------|---------|---------|--------|--------|-----------|---------|---------------|----------------|
| インド | 384,379 | 335,499 | 26,672 | 17,669 | 934,230 | 256,990 | 71.9% | -7.7% |
| ミャンマー | 77,857 | 29,583 | 1,498 | - | 44,162 | 57,336 | 16.0% | -5.9% |
| タイ | 208,814 | 29,666 | 103 | 14 | 63 | 37,430 | 10.5% | -29.1% |
| その他 | 125,782 | 22,983 | 6,595 | 4,923 | 36,938 | 5,673 | 1.6% | -46.2% |
| 合計 | 796,832 | 417,731 | 34,868 | 22,606 | 1,015,393 | 357,429 | 100.0% | -14.8% |

*日本産米の輸入実績はなし

バングラデシュへの米の輸入(重量ベース)(単位:Tons)

| 輸出国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 市場シェア 2022 | 5-Year CAGR |
|-------|-----------|-----------|--------|--------|-----------|---------|---------------|----------------|
| インド | 947,323 | 829,860 | 41,427 | 17,381 | 2,483,279 | 656,719 | 73.9% | -7.1% |
| ミャンマー | 236,838 | 76,584 | 5,118 | - | 105,221 | 147,370 | 16.6% | -9.1% |
| タイ | 550,119 | 75,886 | 88 | 14 | 49 | 82,150 | 9.2% | -31.6% |
| その他 | 292,977 | 32,879 | 8,442 | 4,313 | 2,446 | 1,988 | 0.2% | -63.2% |
| 合計 | 2,027,257 | 1,015,209 | 55,075 | 21,708 | 2,590,995 | 888,227 | 100.0% | -15.2% |

バングラデシュ政府による米のバッファーストックを維持する政策

バングラデシュ政府は食料安全保障を確保するため、米のバッファーストックを維持する政策をとっている。




- ・2021年、政府の米のバッファーストックは低水準にあり、政府は在庫を補充するために輸入を増やすことを決定した。

- ・このように米の輸入金額や輸入量は年によって大きく変動する。

バングラデシュで販売されている国内産の米の状況

バングラデシュでは、長粒米に加えて、日本と同様の短粒米も栽培されている。

バングラデシュで販売されている国内産の米の状況

| 種類 | 短粒米 | 長粒米 | 短粒米 | 長粒米 | 短粒米 | 長粒米 | 短粒米 |
|--------------|--|--|--|---|--|--|--|
| ブランド名 | Paiyam | Miniket | Najir Shail | Balam | Tulsi Mala | Katarbi Bhog | Chinugura |
| 1キログラム当たりの価格 | ~60 Taka (79円) | ~70 Taka (92円) | ~70 Taka (92円) | ~82 Taka (108円) | ~82 Taka (108円) | ~120 Taka (158円) | ~170 Taka (224円) |
| 写真 |  |  |  |  |  |  |  |
| 概要 | デザートによく使われる香りが豊かな短粒米 | 香ばしい香りと繊細な味わいで知られる長粒米 | 栄養価の高さで知られるバングラデシュの伝統的な短粒米 | もちもちとした食感と甘い風味で知られる長粒米 | デザートによく使われる香りの豊かな短粒米 | 繊細な味と香りで知られる長粒米 | もちもちとした食感と甘い風味で知られる短粒米 |

注：1Taka = 1.32円で換算

出典：GLOBAL ANGLE Local Research

バングラデシュで販売されている国内産の米の状況 - Unimart

Unimartでは地元産米と輸入米の両方を販売している。地元産の米としては、チニグラ、カリギラ、バスマティ米が売られており、チニグラ米が最も多く店頭に並んでいる。

- ・ Unimartでは日本産米は販売されていなかった。

店舗写真



写真

バングラデシュ産



バングラデシュ産



バングラデシュ産



原産国

バングラデシュ

バングラデシュ

バングラデシュ

種類

チニグラ

カリギラ

バスマティ

価格/kg

170-180 Taka

180 Taka

390-400 Taka

Bangladesh で販売されている国内産の米の状況 - Agora

Agoraは地元産の米と輸入米の両方を売っている。しかし、地元産の米の方が多い。地元産米の多くはチニグラ米であった。

店舗写真



写真

Bangladesh 産



Bangladesh 産



Bangladesh 産



原産国

Bangladesh

Bangladesh

Bangladesh

種類

チニグラ

カリジラ

バスマティ

価格/kg

160-175 Taka

140 Taka

N/A

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Unimart

Unimartでは、輸入米のほとんどはインド産である。バスマティ米の種類は以下の通り。

- ・ Unimartでは日本産米は販売されていない。

店舗写真



写真



| 原産国 | インド | インド | インド |
|-------|--------------|--------------|----------|
| 種類 | ビリヤニ用*バスマティ | 超長粒バスマティ | バスマティ |
| 価格/kg | 390-522 Taka | 505-510 Taka | 524 Taka |

*米と肉や魚などの具材を、スパイスを効かせたカレーソースで炊き込んだ料理

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Unimart

Unimartはパキスタン産バスマティ米も販売している。

店舗写真



パキスタン産

パキスタン産

写真



原産国

パキスタン

パキスタン

種類

バスマティ

超長粒バスマティ

価格/kg

510 Taka

525 Taka

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Unimart

Unimartはイギリス産のバスマティ米も販売している。Unimartの輸入米のほとんどはバスマティ米である。またイタリア産のリゾット用アルボリオ米も扱っていて、Unimartで最も高価な米である。

店舗写真



写真

イギリス産



イギリス産



イタリア産



原産国

イギリス

イギリス

イタリア

種類

バスマティ

ブラウンバスマティ

アルボリオ

価格/kg

495 Taka

565 Taka

1,060 Taka

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Wholesale Club

Wholesale Clubは国産米と輸入米の両方を扱っている。しかし、パキスタン産など輸入米の方が国産米よりも種類が多い。

・ Wholesale Clubでは日本産米は販売されていなかった。

店舗写真



パキスタン産

写真



パキスタン産



パキスタン産



原産国

パキスタン

パキスタン

パキスタン

種類

バスマティ

バスマティ

超長粒バスマティ

価格/kg

440-510 Taka

510-520 Taka

525 Taka

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Wholesale Club

Wholesale Clubでは、インドから輸入した様々なバスマティ米も販売している。

店舗写真



写真

インド産



原産国

インド

種類

ブラウンバスマティ

価格/kg

640 Taka

インド産



インド

ビリヤニバスマティ

390-522 Taka

インド産



インド

超長粒バスマティ

505 Taka

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Wholesale Club

Wholesale Clubでは、ベトナム産の寿司用コシヒカリやベトナム産もち米も販売している。これらは輸入バスマティ米より安価で売られている。

店舗写真



写真



| | インド産 | ベトナム産 | ベトナム産 |
|-------|--------------|------------|----------|
| 写真 | | | |
| 原産国 | インド | ベトナム | ベトナム |
| 種類 | バスマティ | コシヒカリ(寿司用) | もち米 |
| 価格/kg | 424-525 Taka | 250 Taka | 250 Taka |

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Wholesale Club

Wholesale Clubでは、タイ産のジャスミン米やもち米も販売している。これらは輸入バスマティ米より安価で売られている。

店舗写真



タイ産

写真



タイ産



原産国

タイ

タイ

種類

もち米

ジャスミン

価格/kg

N/A

250 Taka

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Agora

Agoraでは、インドとパキスタンの両方から輸入したバスマティ米を販売しているが、パキスタン産の方がやや高価である。

・ Agoraでは日本産米は販売されていなかった。

店舗写真



写真

インド産



インド産



パキスタン産



原産国

インド

インド

パキスタン

種類

ビリヤニバスマティ

超長粒バスマティ

バスマティ

価格/kg

390-522 Taka

505 Taka

510 Taka

バングラデシュのスーパーマーケットで購入可能な輸入米 - Agora

Agoraはイギリスからの輸入バスマティ米も販売しているが、これはバスマティ米の輸入国の中では、高価である。

店舗写真










| | パキスタン産 | イギリス産 | イギリス産 |
|-------|--|---|---|
| 写真 |  |  |  |
| 原産国 | パキスタン | イギリス | イギリス |
| 種類 | 超長粒バスマティ | バスマティ | 超長粒バスマティ |
| 価格/kg | 525 Taka | 525 Taka | N/A |

Bangladesh のオンライン・マーケットで販売されている輸入米

Bangladesh の主要なオンライン・マーケットで購入できるブランド米は、ほとんどが輸入品であり、主に輸入されている国は、輸入米の中では安価な長粒米のインド産とパキスタン産のバスマティ米であった。

・AgoraとDaraz、Unimartは、 Bangladesh を代表する小売店およびオンラインショップで、生鮮食品、食肉、シーフード、乳製品、食料品、日用品など幅広い商品を取り扱っている。

| 店舗名 | Daraz | Unimart | Agora | Unimart | Agora | Agora | Agora |
|-----------------|--|--|---|--|--|--|--|
| ブランド | Jazaa By Junaid Jamshed | Fortune | Maimuna | Kohinoor | Mehran | Daawat | Daawat |
| 品種名 | Basmati Rice | Pure Basmati Rice | 1121 XL Basmati Rice | Extra Long Basmati Rice | Mehran Bashmati kernel Rice | Biryani Basmati Rice | Biryani Basmati Rice |
| 米の長さ | 長粒米 | 長粒米 | 長粒米 | 長粒米 | 長粒米 | 長粒米 | 長粒米 |
| 原産国 | パキスタン | インド | インド | インド | パキスタン | インド | インド |
| 1kgあたりの価格(Taka) | 270-390 | 390 | 414 | 505 | 510 | 522 | 522 |
| ディストリビューター | NA | Bangladesh Edible Oil Limited | S.Alam Trading Center | S.Alam Trading Center | Tawakkal Enterprise PVT Ltd. | S.Alam Trading Center | S.Alam Trading Center |
| 写真 |  |  |  |  |  |  |  |

Bangladesh の主要オンラインマーケットには、日本産米は販売されていなかった。

現地の短粒米の食べ方とレシピ

| | Beef Vuna Khichuri | Phenaa Bhaat |
|-------|--|--|
| 料理の概要 | 牛肉、レンズ豆、スパイスを使ったボリューム感のある風味豊かな米料理で、ヨーグルトなどを添えて食べるが多い。 | 香り豊かな短粒米で作るバングラデシュのお粥。 |
| 材料 | <p>ビーフ 短粒米 ムングダール スライスオニオン ジンジャーペースト オニオンペースト ターメリックパウダー チリパウダー コリアンダーパウダー ローストクミンパウダー メース グリーンチリ カルダモン マサラ</p>  | <p>短粒米 マスールダール ジャガイモ パパイヤ 人参 かぶ オクラ しょうが 青唐辛子 マスタードオイル ゆで卵または目玉焼き</p>  |
| 調理方法 | <ol style="list-style-type: none"> 1) ムングダールをとろ火でカリカリになるまで炒める。 2) 洗って15分以上水に浸し、水を切る。 3) 米を15分間浸し、洗って濾す。 4) 肉をクミンパウダー以外のすべてのスパイスで30分以上マリネする。 5) スライスした玉ねぎを黄金色になるまで炒める。 6) マリネした牛肉とローリエを加え、油が出るまで炒める。 7) 水を加え、肉が柔らかくなるまで煮る。 8) 米、レンズ豆、水を入れて10分ほど煮る。 9) 炒めたクミンパウダーと炒めた玉ねぎを加え、弱火で15分煮る。 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 米とマスールダールを洗い圧力鍋に約6倍の水と米、マスールダール、刻んだ野菜を入れて圧力が自然に抜けるまで加熱する。 2) 圧が抜けたら塩と青唐辛子を入れる。 3) 蓋を開けたまま圧力鍋を火にかけさらに10-15分煮る。 4) 別のフライパンで炒めたマスタードオイル、青唐辛子、しょうがと一緒に盛り付ける。 |
| 食べ方 | グレイビーソース、肉、カレー、サラダと一緒に食べる | ギー(牛やヤギの乳から作られる澄ましバター)と一緒に食べられる事が多い。 |

バングラデシュにおいて購入した日本種米

日本米はなかなか手に入らなかったため、ベトナム産の日本種米をバングラデシュの小売店で購入した。2kgのみ販売されていた。

Lotus Riceは欧米など世界55か国に米を輸出しているベトナム企業



この米は2kg入りで490 Taka (647円)
この価格は地元の米より3倍の値段

コシヒカリの表示
・おそらくコシヒカリの
の粳を使ってベトナムで生産



鍋での炊き方

ベトナム産

注：1Taka = 1.32円で換算

出典：GLOBAL ANGLE Local Research, Lotus Rice

日本米の調理方法

バングラデシュの現地調査員が、インターネットで確認しながら説明書通りに日本米を炊いた。


バングラデシュ人による日本米の調理方法

1. カップのお米を取る。
2. お米を4～5回、澄んだ水になるまで洗う。
3. お米を30分ほど水につける。
4. 好みに塩を混ぜ、白酢を混ぜる
5. 水1.25カップで20分炊く。
6. お好みにチリソースやトマトソースなどをかけて食べる。



バングラデシュで作ることができる日本米を使った料理

日本米があったらどのように食べるかをバングラデシュの人々に尋ねると、魚や鶏肉、野菜と一緒に寿司にして食べたいと答えた。また、地元の郷土料理や甘い料理にも合うという人もいた。

| Sushi with Fish | Sushi with Chilli Chicken | Vegetable Sushi | Hochpoch (Savoury) |
|--|---|--|--|
|  |  |  |  |
| Rice based Sweets | Payesh (Sweet) | Cake (Salty) | Soup |
|  |  |  |  |

Bangladesh人による日本種米試食レポート 日本米に対するフィードバック

Bangladesh人リサーチャーである回答者は、チリを調味料として日本米料理を作り、食感として口に合うとの感想が多かった。しかし、全ての回答者が日本米は価格が高すぎるとコメント。

| Bangladesh人リサーチャー回答者 | 味に関するフィードバック | 主菜に添える副菜やソース | 価格 220Taka (290円) (1kgあたり) | その他のコメント |
|----------------------|--------------------------------------|---------------------------|--|-------------------------|
| 1 | 甘くてねっとりしすぎているが、エビフライと一緒に食べたい。 | にんじんときゅうりのサラダにチリとトマトソース添え | kgあたり220Taka(290円)と価格が高すぎる。通常の米の価格は1kgあたり75Taka(99円です) | 記載なし |
| 2 | また食べたい。 | 海老入り、チリソース。 | 価格が高すぎる。 | 入手困難 |
| 3 | おいしい | チリチキン & サラダ | 価格は通常の範囲外だ。 | 誰もが調理法や食べ方を知っているわけではない。 |
| 4 | 生後15ヶ月の赤ちゃんに、このご飯で何か料理を作ってあげられたらと思う! | ミルクとバナナ | 価格が高すぎる。 | 最寄りのショッピングモールで買えたら良い。 |
| 5 | 記載なし | ソーセージとマヨネーズ | 今使っている米の2倍の値段は価格が高すぎる。 | 雪のように白い米 |

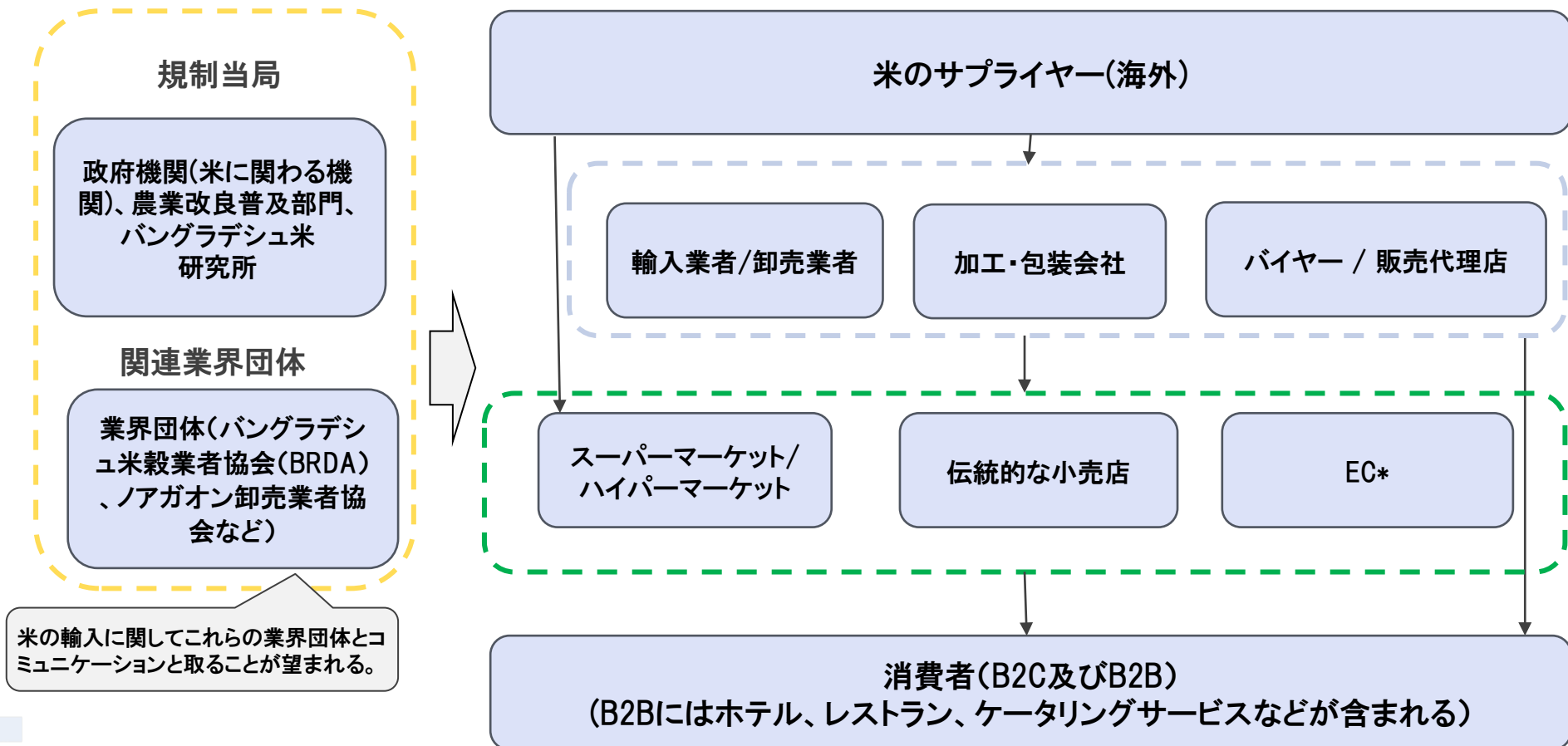
日本米の食感としては Bangladesh人の口に合う模様

チリを調味料として食した人が多い。

ダッカにおける輸入米の流通構造

バングラデシュでは、米販売は実店舗が依然として最も一般的なチャネルである。これは、農村部の人口が多いことや、対面で買い物をする文化的嗜好など、多くの要因によるものである。輸入米は伝統的な小売店、食料品店、スーパーマーケットで販売され、地元産米は精米所で直接販売される。

米のオンライン販売はバングラデシュでは比較的新しいトレンドだが、特にダッカでは Unimart, Agora, Chaldal, Shwapno といった米を販売するオンラインプラットフォームが急速に成長している。



ダッカにおける輸入米の主な流通業者

| No | 企業名 | 主要拠点 | 輸入製品 | 輸入元国 | 連絡先 |
|----|-------------------------------|-------|----------------|----------------------|--|
| 1 | Mansha Stores | チッタゴン | 長粒米白米 チニグラ米 | インド | Mr. Omar Azam +88 01819 311915 +88 31 620370 |
| 2 | Masud & Brothers | チッタゴン | 米全般 | インド | Mr. Abdur Rahman Khan +88 01711 720170 unitrade@bsmgroupbd.com |
| 3 | Hajee Mir Ahmed Sawdagor | チッタゴン | 米全般 | インド ミャンマー ベトナム | Mr. Alhaz Abdus Salam +88 01711 760397 mirahmed234@yahoo.com |
| 4 | N/S Group M/S Alam & Brothers | チッタゴン | 長粒米、短粒米 | インド ミャンマー ベトナム | Mr. Md. Enamul Haque +88 01819 310 864 nsgroupbd@yahoo.com |
| 5 | Tasho Enterprise | ダッカ | バスマティ米とジャスミン米 | パキスタン タイ | Mr. Salimul Haque Essa +88 01711 520705 tashoent@gmail.com |
| 6 | Q.A. Trade International | ダッカ | ジャスミン米 | タイ | Mr. Salauddin Ahmed +88 01711 523287 qati@bol-online.com |
| 7 | S.Alam Trading Center | ダッカ | バスマティ米 | インド | 01613040668 02223363958 |
| 8 | Bangladesh Edible Oil Limited | ダッカ | バスマティ米 | インド | +880-2-58815319 |

日本産米のバングラ市場への輸出条件や流通拡大の可能性

バングラデシュの高所得者層向けに日本米を使った料理レシピを啓もうするとともに、高所得者層・日本食レストラン等に流通させることができる現地流通業者と協業することが重要である。

バングラデシュ人に日本米を使った料理レシピを啓もうすることが重要

日本米を使っていろいろなバングラデシュ料理を作ることができそう。

多くのバングラデシュ料理は、地元のお米よりも日本米を使った方が美味しくなる可能性がある。

また、炊き方も簡単でそれぞれの好みに合わせた調理方法ができる。

想定される主な販売ターゲット

主に高所得者層で、中低所得者層はターゲット外となりそう

・高所得者層の年収— 13,68,010 Taka (180万6千円) 以上

・アッパーミドル層— 4,42,553 Taka (58万4千円) から 13,67,901 Taka (180万6千円)

高所得者層・日本食レストラン等に流通させることができる現地流通業者と協業することが重要

現状でもオンラインまたは一部のスーパーマーケット店舗で購入可能

・ネット通販: DarazやEnedao

www.daraz.com.bd

www.enedao.com.bd

・店舗: Unimart Gulshan 2,

<https://unimart.online/>

(House No. 23, Gulshan Centre Point, 26 Rd 90, Dhaka 1212)

注: 1Taka=1.32円で換算

出典: World Bank、GLOBAL ANGLE Local Research

日本産米を Bangladesh のオンライン市場に流通させるためにとりえるアプローチ

ECコマース・プラットフォームとの連携

- ・Chaldal.com、daraz.com.bd、shwapno.com、unimart.onlineのような大手eコマース・プラットフォームの主要ステークホルダーとのミーティングを設ける。日本米のユニークな特質を強調し、市場で入手可能な他の品種と比べて優れていることを強調する。

高品質訴求による差異化

- ・日本米のユニークな特徴と優れた品質を強調し、インドのバスマティ米を含む他の高価な品種との差異化を図る。これは、品質へこだわりが強い顧客、高級志向な顧客を惹きつける重要なセールスポイントになりうる。

小売店／オンラインショップでのオンライン顧客向け試食会

- ・オンライン顧客向けの試食会やバーチャル体験の企画を検討する。この機会により、消費者は日本産米の独特のうま味と品質を体験することができ、関心と購買を促進できる可能性がある。

オンライン限定プロモーション

- ・競争の激しいオンライン市場で顧客を引き付け、売上を維持するために、オンライン限定のプロモーション、割引、セット商品などを提供する。

日本からの米の輸出に関する課題と潜在機会・戦略

日本から Bangladesh への米の輸出に関する課題は様々あるものの、Bangladesh 国内生産が不作の際や、富裕層向けなどの参入機会はあるものと考えられる。

| 項目 | 課題 | 潜在機会・戦略 |
|----------------------------------|---|---|
| <p>頻繁な米の輸入関税の変動</p> | <p>Bangladesh 政府は国内の生産状況が良くなると米の関税率を大幅に引き上げたり、生産状況が悪くなると米の関税率を大幅に引き下げたりと、頻繁に改正するため、国内販売価格が大きく変化する可能性がある。輸入規制に関しては Bangladesh における外貨準備高確保も影響しているものと想定される。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・日 Bangla の政府間交渉において、日本産牛肉は一般国民向けではなく、富裕層や高級ホテル・レストランの日本食向けであることを訴求して、高率関税の対象としないよう Bangla 政府に働きかける。 ・米の価格の変動により購買力があまり左右されない高所得者や、価格に関わらず日本米を必要としている日本食レストランやレストラン等を安定した顧客ターゲットとして訴求していく必要がある。 ・Bangladesh 国内生産が不作の際に、日本米の輸入促進を図る。 |
| <p>政府による低所得者向けの補助価格販売</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・2022年度: Bangladesh 食糧貿易公社(TCB)総局が90万トンのインド産米を輸入し、低所得者向けに補助価格で販売。 ・2023年度: 政府は、FFP(Food Friendly Programme)からの補助金を削減するため、受益者に提供する米の量を3分の2に削減する選択肢を検討している。 ・補助金の削除を考慮してもなお、低価格の地元産米やインド産米が多くを占める市場で、日本産の日本米は価格競争力に乏しい。 | <p>より裕福な消費者、本格的な日本料理を求める外国人や日本人コミュニティ、高級ホテル・レストランをターゲットとした訴求をする。</p> |
| <p>Bangladesh で広く食べられている米の種類</p> | <p>Bangladesh では、基本的には国産米が食されており、食習慣的に消費する米の種類を変えることは容易ではない。</p> | <p>一部の富裕層がお祝い事などの特別な機会に日本食で食べる米として知名度を上げ、より多くの方が日本米に興味を持つよう啓もう活動をする必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般的に日本産米は価格が高いという認識はあるものの Bangla 人による試食の感想によると日本米は美味との事であった。 ・現地で販売されているベトナムやタイ産の日本種米よりも高品質な日本産米を提供できるため、日本産を全面に訴求していくことが重要。 |
| <p>業界団体の影響力</p> | <p>Bangladesh 米穀業者協会(BRDA)、ノアガオン卸売業者協会などが業界団体として存在している。</p> | <p>輸出の際の協業企業を検討する際に、Bangladesh 米穀業者協会(BRDA)、ノアガオン卸売業者協会などの会員である企業を選定することで、すでに輸入実績のある企業とスムーズな取引ができること期待できる。</p> |

流通構造

調査対象品目別調査・分析

・米

・**牛肉**

・ぶどう

・水産物（さば、いわし）

参入戦略提言まとめ

日本からの農産物・食品等の輸出に係るバングラ側の輸入障壁の実態と解決アプローチ手段

輸入品に係るハラール認証の実態

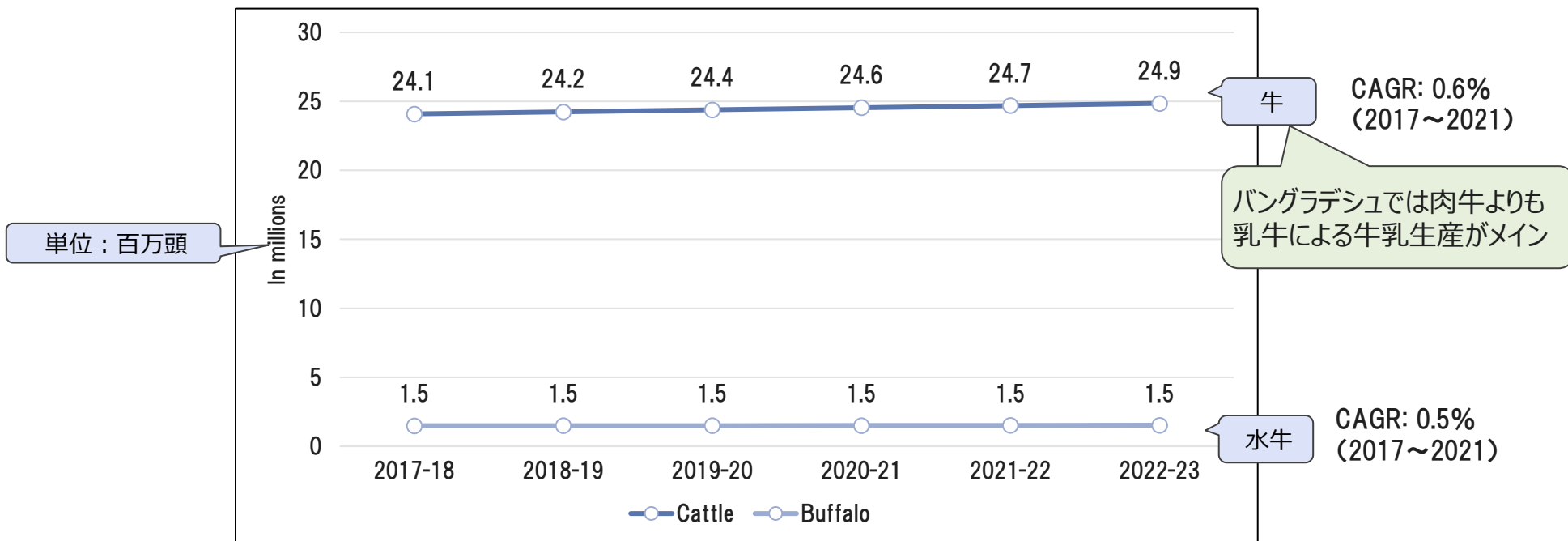
主要品目に関するタリフライン毎に輸入品に賦課される関税率

バングラ政府による農業・食品加工業への投資に対する優遇措置等

Bangladeshにおける牛と水牛の飼育頭数

Bangladeshにおける家畜の飼育頭数は、水牛の飼育頭数に比べ、牛の飼育頭数の方が16.6倍とはるかに多い。牛の飼育頭数は2017-18年の2,410万頭から2,490万頭に若干増加したが、水牛の飼育頭数は過去5年間で150万頭とほぼ一定である。Bangladeshでは牛も水牛も食肉として食べられている。

Bangladeshの牛と水牛の飼育頭数



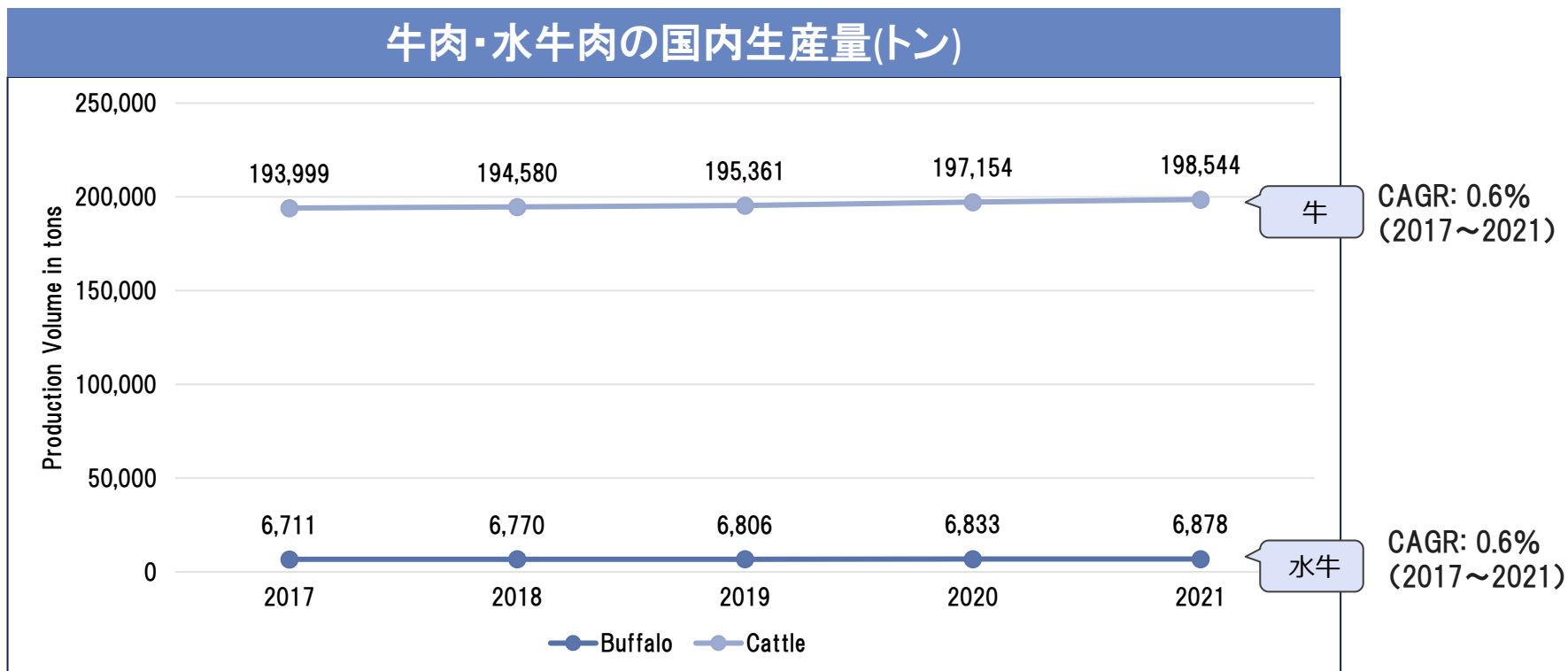
CAGR:年平均成長率(Compound Annual Growth Rate)

出典: [Department of Livestock Services \(DLS\)](#), [National Board of Revenue \(NBR\), Bangladesh](#)

Bangladeshにおける牛肉と水牛肉の生産量

Bangladeshの牛肉と水牛肉の国内生産量は、近年横ばいである。

- ・水牛肉に比べて、牛肉の生産量が28.9倍とはるかに多い。
- ・ Bangladeshは2018年から2019年にかけて食肉生産の自給自足を宣言し、輸入制限を実施したものの、国内生産量は増加する国内需要を満たしていない。



CAGR:年平均成長率(Compound Annual Growth Rate)

出典: [国連食糧農業機関\(Food and Agriculture Organization\):FAOSTAT2021](#)

牛肉と水牛肉の輸入

牛肉と水牛肉は2016年までは牛肉の輸入が多かったが、2017年以降は水牛肉の輸入が急増し、金額ベースで2016年から2021年までCAGR106%と大幅に増加し、2021年には3,540万米ドルに達した。

一方、牛肉の輸入金額は不規則に増減しており、2016年から2021年までCAGR14%で増加し、2021年に100万ドルとなっている。なお、牛肉の輸入は、新型コロナパンデミック時の食料供給不足のため、2020年に大幅に増加した。

牛・水牛の骨付き肉(生鮮または冷蔵)(輸入金額ベース, (米ドル '1000))

| Year | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | CAGR (2016~2021) |
|------|------|-------|-------|--------|--------|--------|---------------------|
| 水牛 | 96 | 1,958 | 7,002 | 21,046 | 16,954 | 35,422 | 106% |
| 牛 | 368 | 586 | 581 | 301 | 6,858 | 1,004 | 14% |

水牛肉:53.1億円
牛肉: 1.5億円

牛・水牛の骨付き肉(生鮮または冷蔵)(輸入重量ベース, tons)

| Year | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | CAGR (2016~2021) |
|------|------|------|-------|-------|-------|--------|---------------------|
| 水牛 | 37 | 684 | 2,109 | 7,310 | 6,171 | 11,551 | 103% |
| 牛 | 44 | 107 | 228 | 17 | 502 | 24 | -31% |

牛肉の輸入は、新型コロナパンデミック時の食糧供給不足のため、2020年に大幅に増加した。

CAGR:年平均成長率(Compound Annual Growth Rate)

注:1米ドル=150円で暫定換算

出典: [国連食糧農業機関\(Food and Agriculture Organization\):FAOSTAT2021](https://www.fao.org/faostat)

水牛肉輸入急増の理由

インドからの水牛肉の輸入は、輸入関税の引き下げ、輸入手続きの合理化、バングラデシュ政府による水牛肉の輸入業者への補助金支給などにより、ここ数年で急速に増加している。これにより、バングラデシュ国内の水牛肉の価格を下げる事ができた。

食肉需要の増加

- ・バングラデシュの食肉需要は、人口増加、可処分所得の増加、都市化などの要因により着実に増加しており、国内供給だけでは需要をまかないきれていなかった。

水牛肉の値ごろ感の増加

- ・インドでは牛肉の輸出が禁止されており、2016年2月に初めて水牛肉輸出が割り当てられて以来2023年にバングラデシュが水牛を含む牛肉の輸入を禁止するまで、冷凍水牛肉が主要な輸入品となっていた。水牛肉は一般的に牛肉や羊肉よりも価格が安いため、バングラデシュの中下所得層の消費者にとってはより手頃な選択肢となっていたことが理由である。

輸入の容易さ

- ・水牛肉産業が盛んな隣国インドからの水牛肉の輸入は、比較的容易で物流コストなど費用対効果に優れている。この輸入の容易さが、バングラデシュの輸入業者にとってインドからの水牛肉の仕入れをより魅力的なものにしていた。

政府の政策

- ・バングラデシュ政府は、輸入関税の引き下げや輸入手続きの合理化など、水牛肉の輸入を促進する政策を実施してきた。こうした政策が水牛肉の輸入をさらに後押ししていた。

トン当たりの牛肉と水牛肉の輸入金額

水牛肉のトン当たりの輸入金額は国内市場では牛肉に比べて大幅に安価であった。

牛肉のトン当たりの輸入金額は2017年以降CAGR38.2%で上昇し、2021年には42,274米ドルに達した。

バングラデシュでは牛乳生産のための牛の飼育に重点を置いているため、国内からの牛肉供給は限られており、輸入牛肉の需要は増加していた。

インドの牛肉輸出規制や、バングラデシュ政府が水牛肉に比べて牛肉に高い輸入関税と税金を課していることが、小売価格をさらに高騰させていた原因と言える。

食肉トン当たりの輸入金額(米ドル/ton)

| Year | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | CAGR (2016~ 2021) |
|------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|-------------------------|
| 水牛肉 | 2,595 | 2,862 | 3,320 | 2,879 | 2,748 | 3,067 | 3.4% |
| 牛肉 | 8,379 | 5,475 | 2,551 | 17,572 | 13,664 | 42,274 | 38.2% |

水牛肉: 46.0万円/トン
牛肉: 634.1万円/トン

注: 1米ドル=150円で暫定換算

CAGR: 年平均成長率(Compound Annual Growth Rate)

出典: [国連食糧農業機関\(Food and Agriculture Organization\):FAOSTAT2021](#)

牛肉と水牛肉の国別輸入金額の推移

バングラデシュで輸入されている水牛肉はすべてインド産であった。

牛肉はオーストラリアが寡占していたが、最近では日本もバングラデシュへの輸出を増やしていた。

牛肉と水牛肉の国別輸入金額比較(1000 米ドル)

| 品目 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 |
|-------------------------|------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 水牛の肉(生鮮または冷蔵) | 133 | 2,642 | 9,111 | 28,356 | 23,125 | 46,973 |
| インド | 133 | 2,642 | 9,111 | 28,356 | 23,125 | 46,973 |
| 骨なしの牛の肉(生鮮または冷蔵) | 384 | 660 | 310 | 270 | 7,350 | 967 |
| オーストラリア | 284 | 207 | 210 | 218 | 104 | 104 |
| 日本 | | 85 | | | 860 | 829 |
| マレーシア | 19 | 33 | 7 | 20 | 6 | 3 |
| オマーン | | | | | 5 | |
| ポーランド | | 171 | | | | |
| サウジアラビア | 72 | 139 | 56 | | 6,362 | |
| シンガポール | | | | 1 | | 30 |
| トルコ | | | | | 1 | 1 |
| UAE | 9 | 24 | 37 | 31 | 12 | |
| 牛の骨付き肉(生鮮または冷蔵) | 29 | 34 | 498 | 48 | 9 | 61 |
| オーストラリア | 29 | 12 | 66 | 47 | 8 | 23 |
| エチオピア | | 1 | | | | |
| シンガポール | | | | | | 4 |
| UAE | | 20 | 432 | 1 | 1 | |
| アメリカ | | | | | | 34 |

インドが独占

70.4億円

1.2億円

9.5億円
新型コロナによるパンデミックによるサプライチェーンの混乱から国内需要を満たすためにサウジアラビアからの輸入を急増させた。

注：1米ドル=150円で暫定換算

バングラデシュ政府は、2018年6月に、牛肉の需要増加に対応し、国内の牛肉価格を安定させるための牛肉の輸入に関する新たな輸入政策を実施。
 ・牛肉の輸入量をこれまでの年間10万トンから100万トンまで拡大する。
 ・牛肉の輸入関税を引き下げる。

地元酪農・酪農家が、輸入冷凍肉が国内産業に与える悪影響について懸念を表明。2022年4月バングラデシュの畜産省が牛肉輸入にNo Objection Certificate(同意書)を発行しない方法などにより、牛肉の輸入量を大幅に制限した。

バングラデシュの輸入水牛肉をインド産が独占していた理由

インドはバングラデシュの輸入水牛肉の主要な供給源となっていた。近接性、供給、品質、価格、貿易関係、文化的要因から、インドはバングラデシュの水牛肉需要に最も適していることから、バングラデシュの輸入水牛肉はインド産が独占していた。

近接性と輸送

・インドとバングラデシュは長い国境を接しているため、インドからバングラデシュへの水牛肉輸送は容易であり、費用対効果も高い。輸送コストは他国から水牛肉を輸入するのに比べ格段に低く、インドが最も合理的な供給源となっていた。

生産と供給

・インドは世界最大の水牛肉の生産国・輸出国であり、膨大な水牛頭数と確立された水牛の飼育方法がある。このようにインドでは水牛肉の供給が豊富であるため、バングラデシュにとって最も水牛肉を入手しやすい供給源となっていた。

品質と価格

・インドの水牛肉は良質で競争力のある価格で知られている。バングラデシュの輸入業者はインドから高品質の水牛肉をリーズナブルな価格で仕入れることができ、他の輸入元と比べて現実的な選択肢となっていた。

貿易関係と協定



・インドとバングラデシュは強固な貿易関係にあり、両国間の商品の移動を促進する様々な二国間協定を結んでいる。これらの協定は水牛肉の輸入プロセスを合理化し、インドからの輸入をさらに促進していた。

文化的・料理的嗜好

・インドとバングラデシュは、文化的・料理的嗜好が似ており、水牛肉はどちらの料理にもよく使われる食材である。このような水牛肉の消費に対する共通の理解は、両国間の貿易関係をさらに強固なものにしていた。

小売店で入手可能な牛肉製品 - Unimart

2023年11月現在、バングラデシュには輸入牛肉は現在一切流通していない。以下は国内産の参考情報である。
Bengal Meatはバングラデシュにおける食肉の大手流通業者であり、バングラデシュにおける牛肉の流通経路をコントロールしている。

| | バングラデシュ産牛肉 | バングラデシュ産牛肉 |
|-------|--|---|
| 写真 |  |  |
| 原産国 | バングラデシュ | バングラデシュ |
| 種類 | 牛肉(販売形態:冷凍) | 牛肉(販売形態:冷蔵) |
| 価格/kg | 1,240-3,500 Taka | 570-1,560 Taka |

小売店で入手可能な牛肉製品 - Wholesale Club

2023年11月現在、バングラデシュには輸入牛肉は現在一切流通していない。以下は国内産の参考情報である。

店舗写真



バングラデシュ産牛肉

写真



原産国

バングラデシュ

種類

牛肉(販売形態:冷蔵)

価格/kg

790 Taka

小売店で入手可能な牛肉製品 - Agora

2023年11月現在、 Bangladesh には輸入牛肉は現在一切流通していない。以下は国内産の参考情報である。

Bangladesh 産牛肉

写真



原産国

Bangladesh

種類

牛肉(販売形態:冷蔵)


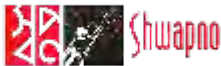






価格/kg

800 Taka

牛肉製品のオンライン販売と価格動向

牛肉はオンラインでも注文でき、価格は骨付き牛肉が700～800Taka程度、骨なし牛肉は1,000Taka以上である。

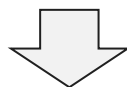
バングラデシュにおける国産牛肉のオンライン販売

| | Daily Shopping | Shwapno | Chaldal | Bengal Meat Online |
|------------------|---|--|---|---|
| ローケーション | オンライン | オンライン | オンライン | オンライン |
| ブランド |  |  |  |  |
| 原産国 | バングラデシュ | バングラデシュ | バングラデシュ | バングラデシュ |
| 商品名 | Daily Shopping Beef Premium With Bone (Per Kg) | Beef Premium Cube (Kg)^[With Approx.25% Bone & Fat] 1 Kg | Chaldal Premium Beef Cut Bone In ± 50 gm per kg | Beef Back Leg Bone In |
| 1kgあたりの価格 (Taka) | 769 - 800 | 780 - 800 | 829 - 900 | 1000 - 1100 |
| 写真 |  |  |  |  |

バングラデシュの国内産牛肉の価格が高い理由

バングラデシュの国内産牛肉の価格が高い理由は、インドによる生体牛輸出禁止による肉用牛の供給不足、高い生産コスト、良質な家畜品種へのアクセス制限などがある。

バングラデシュの国内生産の牛肉価格はここ数年で大幅に上昇し、1kgあたりの価格は700~750Takaを超え、中間所得層の消費者にとって購入が難しくなっている。



バングラデシュの国内産牛肉の価格が高い理由

インドによる生体牛輸出禁止の影響

2014年にインドがバングラデシュへの生体牛の輸出を禁止したため、良質な肉牛の供給が大幅に減少し、それが牛肉価格の上昇につながった。

国内での牛肉生産コストの上昇

バングラデシュの酪農場の商業用電気料金値上げによる経営コストの上昇、飼料価格の高騰、酪農家向けの融資金利の上場などによりバングラデシュの国内での牛肉生産コストが上昇している。

インドにおける牛のと畜禁止は、宗教的、文化的、経済的な要因が複雑に絡み合っていることに根ざしている。

インドの支配的な宗教であるヒンドゥー教では、牛は神聖視され、母性や神聖な女性性の象徴とされている。そのため、牛肉の消費は多くのヒンドゥー教徒にとってタブーとされており、インドのいくつかの州では牛のと畜を禁止する法律が制定され、国内の特定の州からは牛肉の輸出が制限されている。

出典: [Dhaka Tribune](#)

バングラデシュでの牛肉料理とレシピ(1/2)

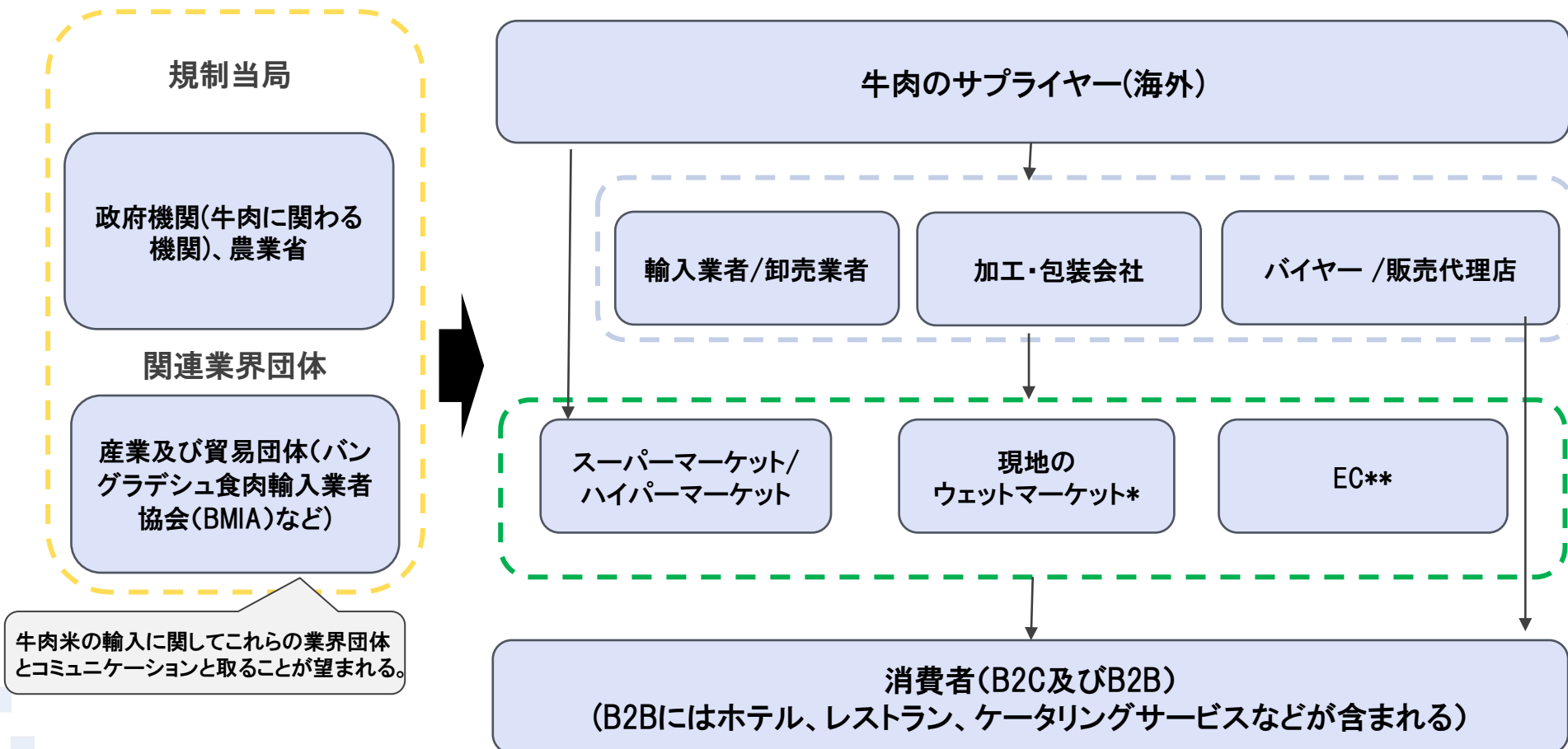
| | Beef Bhuna | Beef Kala Bhuna (Beef Curry) |
|-------|---|--|
| 料理の概要 | 玉ねぎ、トマト、スパイスで煮込んだビーフカレー。玉ねぎ、トマト、生姜、ニンニク、クミン、コリアンダー、ターメリック、チリパウダーなど様々なスパイスを使った濃厚で風味豊かなソースで牛肉を煮込む。 | 様々なスパイスで煮込んだコクのある風味豊かなビーフカレー。クミン、コリアンダー、ターメリック、チリパウダーなど、さまざまなスパイスを使った濃厚で風味豊かなソースで牛肉を煮込む。 |
| 材料 | 牛肉 食用油 玉ねぎ 生姜のみじん切り ニンニクのみじん切り ターメリックパウダー コリアンダーパウダー クミンパウダー ガラムマサラパウダー チリパウダー ヨーグルト 水 塩 コリアンダー  | 牛肉、 マスタードオイル タマネギ ニンニク ショウガ ターメリックパウダー チリパウダー コリアンダーパウダー クミンパウダー ガラムマサラパウダー 塩 青唐辛子 ナツメグパウダー メースパウダー  |
| 調理方法 | 1) 食用油を熱し、玉ねぎを加えてしんなりするまで炒める。 2) しょうがとにんにくを加え、さらに1分加熱する。 3) すべての粉類を加え、さらに1分加熱する。 4) 牛肉と塩を加え、混ぜ合わせる。 5) ヨーグルトと水を加え、沸騰させる。 6) 弱火にして蓋をし、2時間煮込む。 7) コリアンダーを添え、熱いうちにご飯やロティと一緒に食べる。 | 1) ボウルに牛肉を入れ、すべての材料を混ぜ合わせる。 2) マスタードオイルを熱し、ローリエ、カルダモンのさや、シナモンスティックを炒める。 3) 牛肉を鍋に加え、炒める。 4) 弱火にして蓋をし、2～3時間煮込む。 |

バングラデシュでの牛肉料理とレシピ(2/2)

| Rezala | |
|--------|---|
| 料理の概要 | ヨーグルト、カシューナッツ、香り豊かなスパイスをブレンドした濃厚でクリーミーなカレーで、一般的にはライスやロティと一緒に食べる。 |
| 材料 | <p>ビーフ ヨーグルト タマネギ ニンニクのみじん切り 生姜のみじん切り ターメリックパウダー コリアンダーパウダー クミンパウダー ガラムマサラパウダー レッドチリパウダー 塩 ブラックペッパー オイル シラントロ ミントの葉</p>  |
| 調理方法 | <ol style="list-style-type: none"> 1) 牛肉にすべての材料を混ぜ合わせる。 2) ボウルに蓋をして冷蔵庫で30分以上、または一晩寝かせる。 3) 油を熱し、ローリエ、カルダモンのさや、クローブ、シナモンスティック、粒胡椒を加える。香りが出るまで炒める。 4) 牛肉を加え、時々混ぜながら炒める。 5) 牛肉が2センチほどかぶるくらいの水を加える。沸騰したら弱火にし、1時間煮込む。 6) コリアンダーとミントの葉を入れる。 |

ダッカにおける輸入牛肉の流通構造

バングラデシュでは、牛肉や水牛肉の販売は実店舗で行われるのが一般的である。伝統的なウェットマーケット*で牛肉を購入するケースが多いが、ミドルクラス以上の人々はスーパーマーケットやオンラインストアで牛肉を購入することもある。牛肉のオンライン販売は、バングラデシュでは比較的新しいトレンドだが、冷凍牛肉の輸入が増えたことで、特にダッカではBengal Meat、Agora、Unimartといった牛肉を販売するオンラインプラットフォームが急速に成長している。Bengal Meetは、UnimartやAgoraといったトップクラスの小売チャネルすべてにおいて、地元産牛肉の主要な販売代理店である。



* ウェットマーケットは、スーパーマーケットとは異なり、屋外の露天や屋内の通路で、生鮮食品を直接販売している。そのため、床が濡れていることから「ウェットマーケット」と呼ばれるようになった。東南アジアや中国など、アジアの多くの地域で見られる。

** 大手の卸売業者は自社のECを持っていてそこから販売しているケースもある。

ダッカにおける輸入牛肉の主な流通業者

| No | 企業名 | 拠点 | 輸入製品 | 輸入元国 | 連絡先 |
|----|---------------------|---|---|--------------------------|--------------------------|
| 1 | Meat Man | 93/A Gupipara Road, Dhaka 1212, Bangladesh | 牛肉 | インド、オーストラリア | 電話番号: +8801700-743164 |
| 2 | Noor Trade House | Ka-224/1, Kuril School Road, Kuril, Vatara, Dhaka 1229, Bangladesh | 牛肉、ラム肉、鴨肉、七面鳥肉、エビ、魚、カニ、ロブスター、小麦粉、ナッツ・種子、米・米酢、マッシュルーム、ハーブ、果物、チーズ、クリーム、牛乳、バター、ヨーグルト | 日本、オーストラリア、ブラジル、インド、アメリカ | 電話番号: +8801678662450 |
| 3 | Meem International | Bir Uttam Mir Shawkat Sarak, Dhaka 1212, Bangladesh | 牛肉、仔牛肉、山羊肉、羊肉、七面鳥肉、鴨肉、マッシュルーム、スイートコーン、ベビーコーン、ハラペーニョ、キドニービーンズ、パイナップルスライス、フルーツカクテル | オーストラリア、ブラジル、インド、アメリカ | 電話番号: +8801819297351 |
| 4 | Wholesale Club | RC7F+JJ5 Jamuna Future Park, Dhaka, Bangladesh | 牛肉、仔牛肉、山羊肉、羊肉、七面鳥肉、鴨肉、マッシュルーム、スイートコーン、ベビーコーン、ハラペーニョ、キドニービーンズ、パイナップルスライス、フルーツカクテル | オーストラリア、ブラジル、インド、アメリカ | 電話番号: +8809611-996677 |
| 5 | Imported food | Gulshan 1, Dhaka 1212, Bangladesh | 牛肉、仔牛肉、山羊肉、羊肉、七面鳥肉、鴨肉、マッシュルーム、スイートコーン、ベビーコーン、ハラペーニョ、キドニービーンズ、パイナップルスライス、フルーツカクテル | オーストラリア、ブラジル、インド、アメリカ | 電話番号: +8801303-894996 |
| 6 | Buffalo Meat Seller | Bashabo, Dhaka 1214, Bangladesh | 水牛肉 | NA | 電話番号: +8801989-647586 |
| 7 | Sadeeq Agro | Plot # 1, Road # 7 Nabinagor Housing, Beribadh Mohammadpur, Dhaka, Bangladesh | 牛肉、羊肉、鶏肉、ステーキ肉、牛乳 | NA | 電話番号: +8801980-008886 |

日本産牛肉のバングラ市場への輸出条件や流通拡大の可能性

日本産牛肉の美味しさは食べればわかるので、高所得者層・日本食レストラン等に流通させることができる現地流通業者と協業することが重要である。

ハラール認証対応

イスラム教徒が大多数を占めるバングラデシュでは、牛肉輸入に際してハラール認証を求められている。

想定される主な販売ターゲット

主に高所得者層で、中低所得者層はターゲット外となりそう

・高所得者層の年収— 13,68,010 Taka (180万6千円) 以上

・アッパーミドル層— 4,42,553 Taka (58万4千円) から 13,67,901 Taka (180万6千円)

高所得者層・日本食レストラン等に流通させることができる現地流通業者と協業することが重要

現状でもオンラインまたは一部のスーパーマーケット店舗で購入可能

・ネット通販: DarazやEnedao

www.daraz.com.bd

www.enedao.com.bd

・店舗: Unimart Gulshan 2,

<https://unimart.online/>

(House No. 23, Gulshan Centre Point, 26 Rd 90, Dhaka 1212)

注: 1Taka=1.32円で換算

出典: [ResearchGate](#), [World Bank](#), GLOBAL ANGLE Local Research

日本からの牛肉の輸出に関する課題と潜在機会・戦略

現状、日本からバングラデシュへ日本産牛肉を輸出しようとしても、バングラデシュ政府が牛肉輸入のための信用状(LC)や異議なし証明書(NOC)は発行をしないという非関税障壁を設けたことにより、現在実質牛肉をバングラデシュに輸出することは困難となっており、政府間交渉で事態の打開を図る必要がある。

| 項目 | 課題 | 潜在機会・戦略 |
|---------------|---|---|
| 非関税障壁による輸入制限 | 地元酪農・酪農家が、輸入冷凍肉が国内産業に与える悪影響について懸念を表明。2022年4月より、バングラデシュ政府は牛肉輸入のための信用状(LC)や異議なし証明書(NOC)は発行をしないという非関税障壁を設けたため、現在実質牛肉をバングラデシュに輸出することは困難となっている。輸入規制に関してはバングラデシュにおける外貨準備高確保も影響しているものと想定される。 | 日バングラの政府間交渉において、日本産牛肉は一般国民向けではなく、富裕層や高級ホテル・レストラン向けであることを訴求して、バングラデシュ政府に対して牛肉輸入のための信用状(LC)や異議なし証明書(NOC)は発行をしないという非関税障壁をやめるよう働きかける。 |
| 日本産牛肉の美味しさの訴求 | バングラデシュでは、日本産牛肉の美味しさがあまり認知されていない。 | 特別な機会に食べる美味な牛肉として、日本産牛肉の知名度を上げ、より多くの人々が日本産牛肉に興味を持つよう啓もう活動をする必要がある。 |
| ハラール認証対応 | 日本からバングラデシュへ牛肉を輸出するためには、ハラール認証を取得する必要がある。 | 日本国内で、牛肉を生産などをする際に、ハラール認証の取得を促進する。 |
| 業界団体の影響力 | バングラデシュ食肉輸入業者協会(BMIA)などが業界団体として存在している。 | 輸出の際の協業企業を検討する際に、バングラデシュ食肉輸入業者協会(BMIA)などの会員である企業を選定することで、すでに輸入実績のある企業とスムーズな取引ができると期待できる。 |

流通構造

調査対象品目別調査・分析

・米

・牛肉

・**ぶどう**

・水産物（さば、いわし）

参入戦略提言まとめ

日本からの農産物・食品等の輸出に係るバングラ側の輸入障壁の実態と解決アプローチ手段

輸入品に係るハラール認証の実態

主要品目に関するタリフライン毎に輸入品に賦課される関税率

バングラ政府による農業・食品加工業への投資に対する優遇措置等

バングラデシュにおけるぶどうの国内生産量

バングラデシュでは土壌と気候条件の関係で、ぶどうの栽培に適しておらず、国内生産量は非常に少ないものと想定される。

・ぶどうの生産量に関する公的な統計データは存在しない。

バングラデシュでぶどうを栽培することは、その土壌と気候条件から非常に困難

- ぶどうの栽培には高温で乾燥した気候が必要で、年間降雨量は50～60cmが理想的である。
- バングラデシュの年間降水量は約220cmで、地域によって150cmから500cmの幅があり、バングラデシュでは、ぶどう栽培には適していない。

そのため、バングラデシュではぶどうの輸入を海外市場に大きく依存していて、輸入依存度は90%を超えていると想定される。

バングラデシュにおける果実生産

バングラデシュでは、マンゴー、ジャックフルーツ、バナナなどの熱帯果物が主に生産されている。マンゴーやバナナなどの熱帯果実は一年中生産されているため、地元の人々に人気がある。

・2022年のバングラデシュ政府の公式生産データには、ぶどうの生産量は記載されていない。

バングラデシュにおける主要果実の生産量(1,000トン)

| 品目 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 生産量シェア(2021) | CAGR(2017-2021) |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|-----------------|
| マンゴー | 1,166 | 1,219 | 1,222 | 1,215 | 1,207 | 31.9% | 0.9% |
| ジャックフルーツ* | 1,075 | 1,038 | 1,002 | 1,097 | 1,050 | 27.8% | -0.6% |
| バナナ | 810 | 833 | 818 | 826 | 826 | 21.9% | 0.5% |
| グアヴァ | 242 | 237 | 226 | 244 | 245 | 6.5% | 0.3% |
| パイナップル | 208 | 217 | 218 | 204 | 206 | 5.4% | -0.2% |
| パパイヤ | 135 | 136 | 131 | 126 | 147 | 3.9% | 2.2% |
| インドプラム | 114 | 129 | 131 | 108 | 95 | 2.5% | -4.5% |
| オレンジ | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 | 0.1% | 7.5% |
| メロン | 41 | 41 | 41 | 47 | - | - | - |
| 柑橘系フルーツ | 23 | - | - | - | - | - | - |
| その他 | 16 | - | - | - | - | - | - |

バングラデシュ政府の公式生産データには、ぶどうの生産量は記載されていない。

注: その他にはbel, shoppeda, sharifa, nona, jamrul など南アジア特有の果物が含まれる。

CAGR:年平均成長率(Compound Annual Growth Rate)

* ジャックフルーツは、世界最大の果実として知られており、重さは40~50kgにもなる。表面には、数mmのいぼ状の突起がある。ジャックフルーツの果肉は、白くねっとりとした食感で、甘みが強く、ドリアンに似た独特の匂いがある。

出典: [Bangladesh Bureau of Statistics 2022](#), [The Daily Star 2023](#)

バングラデシュにおける主な果実の収穫時期

バングラデシュで収穫される果実の主な開花時期は2-3月で、収穫期は春から夏であることが多い。

- ・日本の中生品種の巨峰、シャインマスカット、ピオーネは9月頃から出荷がピークを迎えるので、バングラデシュの果物のピークとの重なりが比較的少ないというアドバンテージがある。

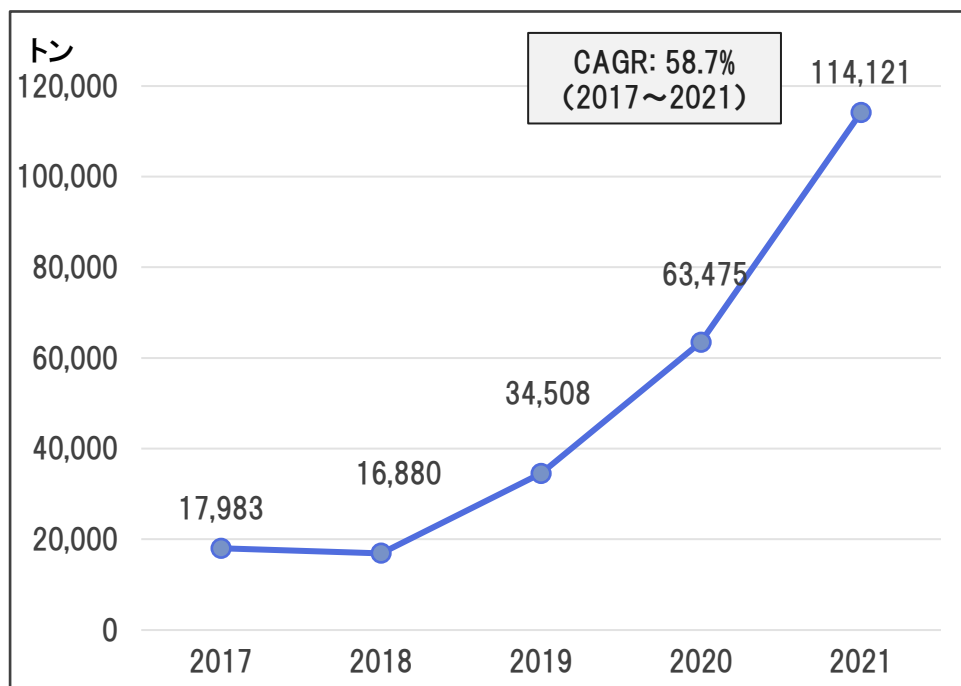
主な果物の開花時期と収穫時期

| 品目 | 開花時期の目安 | 収穫時期の目安 |
|----------|---------------|---------------------------------|
| マンゴー | 2月-3月 | 5月-8月 |
| ジャックフルーツ | 2月-3月 | 5月-7月 |
| バナナ | 1年中 | ピーク 12月-2月, 9月-10月 |
| グアヴァ | 3月-5月、11月-12月 | 7月-9月 (メイン収穫期) 2月-3月 (サブ収穫期) |
| パイナップル | 2月-3月 | 5月-7月 |
| パパイヤ | 1年中 | ピーク 2月-4月 |
| オレンジ | 2月-3月 | 11月-12月 |
| ライチ | 2月-3月 | 5月-6月 |
| レモン | 2月-3月 | 8月-10月 |
| ポメロ | 2月-3月 | 10月-12月 |
| ライム | 2月-3月 | 6月-8月 |
| メロン | 2月-3月 | 4月-5月 |

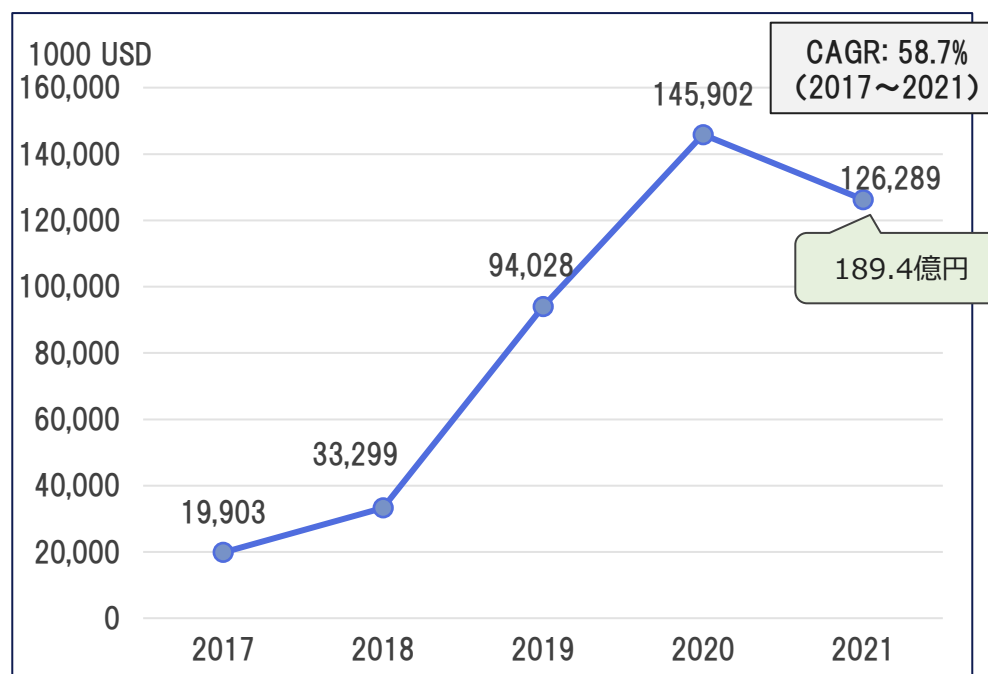
Bangladesh のぶどうの輸入

Bangladesh のぶどう輸入量・金額とも2018年と比べて急激に増加した。

Bangladesh のぶどうの輸入量 (トン)



Bangladesh のぶどうの輸入金額 (1000米ドル)



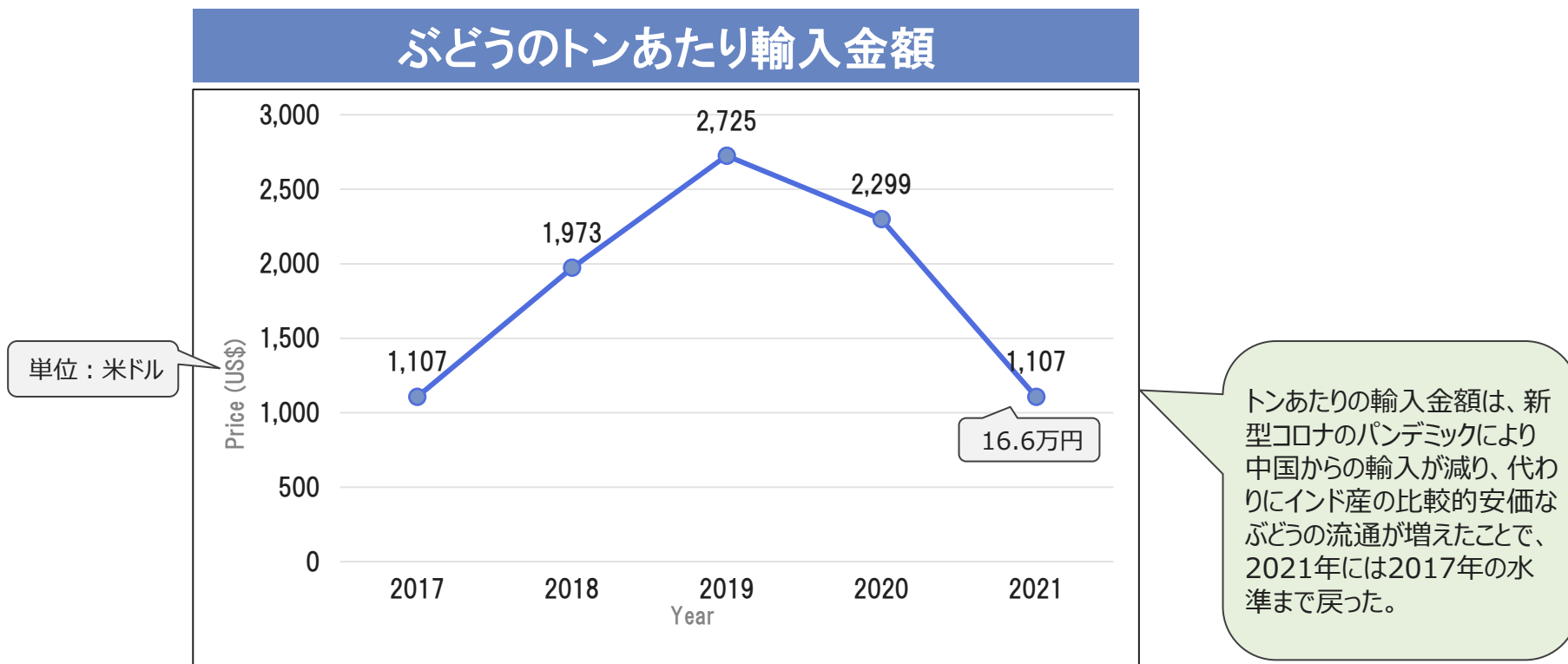
1米ドル = 150円で暫定換算

CAGR: 年平均成長率 (Compound Annual Growth Rate)

出典: [FAO 2021](#)

ぶどうのトンあたり輸入金額

バングラデシュにおけるぶどうのトンあたり輸入金額は2019年にピークを迎えたが、2021年には2017年の水準に戻った。



1米ドル = 150円で暫定換算

出典: [FAO 2021](#), [The Business Standard 2021](#), [Fresh Plaza 2023](#)

ぶどうの国別輸入金額及び輸入量

バングラデシュのぶどうの輸入は、インド、中国が上位を占めている。

・インドが順調に輸出货量・金額を増やしているのに対し、中国は2021年から輸出货量・金額とも減少傾向にある。

バングラデシュへのぶどうの輸入金額(1000米ドル)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR (2017-2022) |
|----------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|---------------------|
| インド | 5,488 | 1,464 | 4,547 | 16,425 | 42,396 | 51,098 | 56.2% |
| 中国 | 10,367 | 25,032 | 75,559 | 108,353 | 68,785 | 36,148 | 28.3% |
| アラブ首長国連邦 | 4,067 | 3,959 | 5,005 | 5,391 | 5,380 | 3,768 | -1.5% |
| オーストラリア | 963 | 2,305 | 3,324 | 5,221 | 1,497 | 1,363 | 7.1% |
| その他 | 4,666 | 3,154 | 3,486 | 2,823 | 478 | 231 | -45.1% |
| 合計 | 25,551 | 35,914 | 91,921 | 138,213 | 118,536 | 92,608 | 29.3% |

2020年の新型コロナウイルスのパンデミック以前は中国産がバングラデシュにおける輸入ぶどうの大部分を占めていたが、パンデミック後はインド産の比較的安価なぶどうの流通が圧倒的に増えた。

インド：76.6億円、中国：54.2億円

バングラデシュへのぶどうの輸入量(トン)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR (2017-2022) |
|----------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------------------|
| インド | 11,871 | 3,416 | 8,647 | 28,558 | 72,647 | 90,551 | 50.1% |
| 中国 | 4,951 | 11,671 | 23,907 | 31,601 | 40,572 | 25,043 | 38.2% |
| アラブ首長国連邦 | 4,732 | 4,050 | 5,506 | 7,892 | 9,076 | 3,959 | -3.5% |
| オーストラリア | 482 | 970 | 1,453 | 2,655 | 468 | 661 | 6.5% |
| その他 | 2,532 | 2,089 | 2,185 | 2,190 | 552 | 434 | -29.7% |
| 合計 | 24,568 | 22,196 | 41,698 | 72,896 | 123,315 | 120,648 | 37.4% |

ぶどうの国別のトン当たりの輸入金額

ぶどうのトン当たりの輸入金額は国によって大きな開きがあった。インドは中国、UAE、オーストラリアに比べて安価なぶどうを輸出している。

ぶどうの国別トン当たりの輸入金額(米ドル/トン)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR (2017-2022) |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|
| インド | 462 | 429 | 526 | 575 | 584 | 564 | 4.0% |
| 中国 | 2,094 | 2,145 | 3,161 | 3,429 | 1,695 | 1,443 | -7.1% |
| アラブ首長国連邦 | 859 | 978 | 909 | 683 | 593 | 952 | 2.0% |
| オーストラリア | 1,998 | 2,376 | 2,288 | 1,966 | 3,199 | 2,062 | 0.6% |
| その他 | 1,843 | 1,510 | 1,595 | 1,289 | 866 | 532 | -21.9% |
| 合計 | 1,040 | 1,617 | 2,204 | 1,896 | 961 | 768 | -5.8% |

インド：8.5万円/トン
中国：21.6万円/トン

CAGR：年平均成長率(Compound Annual Growth Rate)

出典: [ITC 2022, ITC data](#)

注：1米ドル=150円で暫定換算

小売店で入手可能なぶどう - Unimart

Unimart はイラン産の輸入ぶどうしか販売していなかった。

・Unimartでは日本産のぶどうは販売していなかった。

店舗写真



写真

イラン産



原産国

イラン

種類

ぶどう(緑色)

価格/kg

2,450 Taka

小売店で入手可能なぶどう - Wholesale Club

Wholesale Clubは、主にインドからの輸入ぶどうを販売している。緑色のぶどうと赤色のぶどうの両方を扱っている。
・Wholesale Clubでは、日本産のぶどうは販売していなかった。

| 店舗写真 | 写真 | インド産 | インド産 |
|---|-------|---|---|
|  | |  |  |
| | 原産国 | インド | インド |
| | 種類 | ぶどう(緑色) | ぶどう(赤色) |
| | 価格/kg | 2,050 Taka | 2,195 Taka |

小売店で入手可能なぶどう - Agora

Agoraは輸入ぶどうしか扱っていない。中国産の赤色のぶどうもインド産の緑色のぶどうも売っているようだが、インド産の緑ぶどうは店舗訪問時品切れであった。

・Agoraでは、日本産のぶどうは販売していなかった。

店舗写真



写真



中国産

原産国

中国

種類

ぶどう(赤色)

価格/kg

480 Taka









バングラデシュのオンライン・マーケットで販売されているぶどう(1/2)

オンライン・マーケットでよく売られているのは緑色のぶどうと赤色のぶどう。黒色のぶどうは、緑色のぶどうや赤色のぶどうに比べるとあまり売られていない。

| 店舗名 | Basar Bazar | Othoba | Sobji Bazar | Khan Shop | Basar Bazar | Khan Shop | Chaldal |
|------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 種類 | 緑色のぶどう | 緑色のぶどう | 緑色のぶどう | 緑色のぶどう | 黒色のぶどう | 黒色のぶどう | 赤色のぶどう |
| 原産国 | 不明 | 不明 | 不明 | 不明 | 不明 | 不明 | 不明 |
| 重さ (グラム) | 1000 | 1000 | 250 | 500 | 1000 | 500 | 250 |
| 価格 (Taka) | 280 | 340 (Sold Out) | 85 | 190-195 | 400 | 215-220 | 99-110 |
| 価格/1kg (Taka) | 280 | 340 | 340 | 390 | 400 | 440 | 440 |
| 写真 |  |  |  |  |  |  |  |

バングラデシュのオンライン・マーケットで販売されているぶどう(2/2)

オンライン・マーケットでよく売られているのは緑色のぶどうと赤色のぶどう。黒色のぶどうは、緑色のぶどうや赤色のぶどうに比べるとあまり売られていない。

| 店舗名 | Jogaan | The Basket Bd | Sobji Bazar | Agora Super Stores | Basar Bazar | Chaldal | Jogaan | Agora Super Stores |
|------------------|---|---|---|--|---|---|---|---|
| 種類 | 緑色のぶどう | 赤色のぶどう | 赤色のぶどう | 赤色のぶどう | 赤色のぶどう | Sobuj Angur (緑色のぶどう) | 赤色のぶどう | 緑色のぶどう |
| 原産国 | N/A | USA | N/A | China | N/A | N/A | N/A | India |
| 重さ (グラム) | 250 | 1000 | 250 | 1000 | 1000 | 250 | 250 | 1000 |
| 価格 (Taka) | 98-110 | 449 | 119 | 480 | 500 | 119-149 | 150 | Out of Stock |
| 価格/1kg (Taka) | 440 | 449 | 476 | 480 | 500 | 596 | 600 | - |
| 写真 |  |  |  |  |  |  |  |  |

原産国別輸入ぶどうの特徴

バングラデシュ国内で流通している輸入ぶどうの価格やピーク時は、気候の違いにより各国異なる。現時点では高級志向市場向けに限られるものの、価格の面からは日本産のぶどうの市場参入の余地もあると言える。

| 原産国 | 収穫時期等の特徴 | 卸売り価格 |
|-------------------|--|--|
| 中国 | 中国から輸入されるぶどうは、特に5月から11月にかけて収穫されたもので、特に収穫のピークとなる月は10月である。 | 平均して14ドル/10kg程度だが、ピークの10月に収穫されたものが多く流通する11月には10ドル/10kg程度まで下がる。 |
| オーストラリア | オーストラリアは南半球に位置するため、ぶどうの収穫のピークは3月から5月である。 | 平均して24-25ドル/10 kg程度 |
| アメリカ (カリフォルニア) | 一部のぶどうはカリフォルニアからバングラデシュに輸入されている。これらは主に高級市場向けである。 | 価格情報はないが、他国産のものに比べて高額である。 |
| インド | トラックでの輸送が可能であるため競争上有利であり、主に他国のオフシーズンにバングラデシュに出荷される。 | 平均して5-6ドル/kg程度 |

Bangladeshにおける果実消費状況

Bangladesh国内消費量はマンゴー（5月下旬から8月上旬が旬）とバナナが圧倒的に多いが、りんごとオレンジがその次で、かなり広く消費されているとされている。

- ・りんごは都市部の人々に人気があり、健康に良いことで知られている。
- ・オレンジやりんごは北半球の温帯地域の国々では冬の果物であり、そこからオレンジやりんごを輸出することによりBangladeshの人々は一年中果物を楽しむことができる。

Bangladeshにおけるりんご、ぶどう、オレンジの食べ方

- ・りんごもオレンジも健康的な間食として考えられている。
- ・**ぶどう**は近年、健康効果の高さから人気が高まっており、フルーツサラダに使われることもある。

Bangladeshにおける輸入果実購入動機

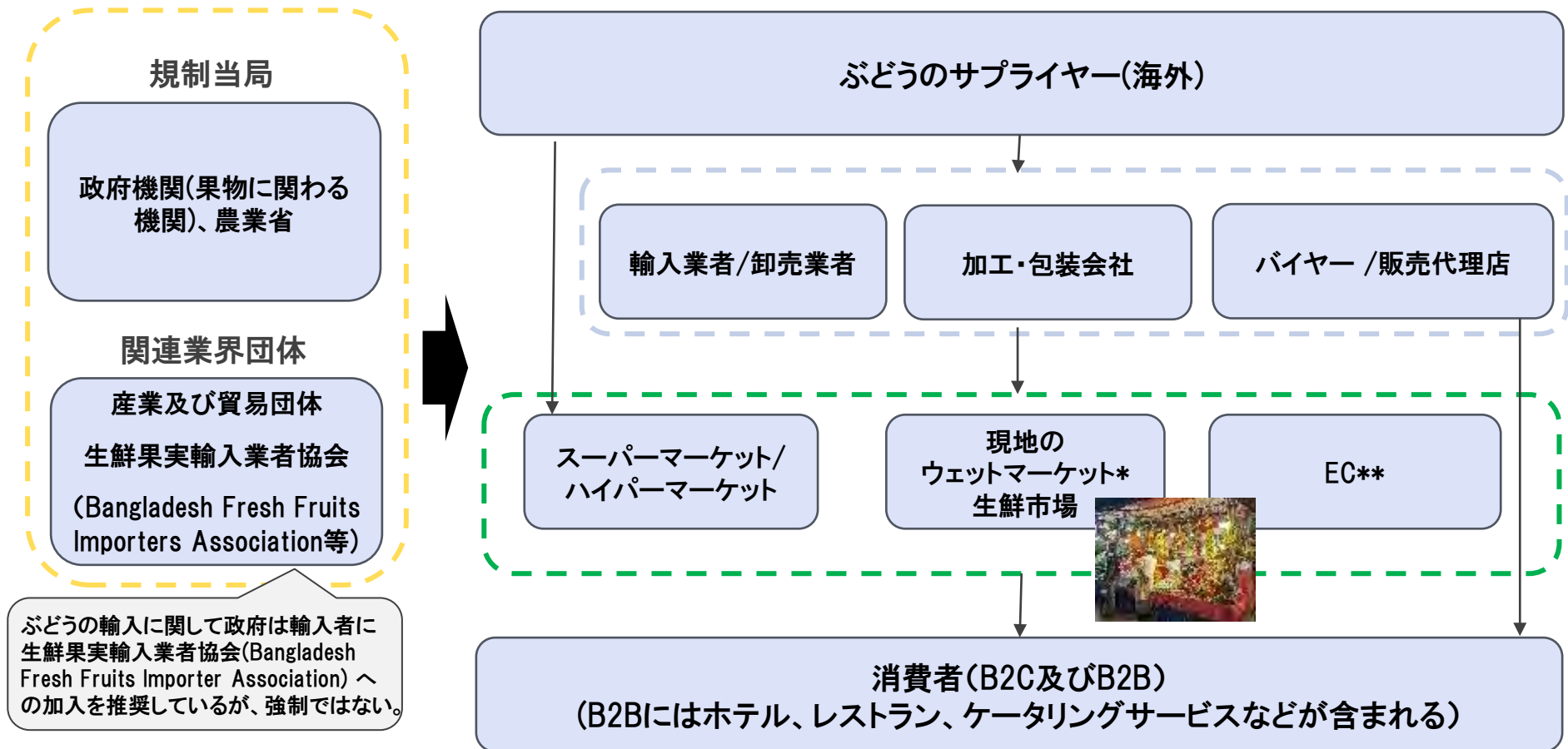
- ・Bangladeshの気候はりんご、**ぶどう**、オレンジの栽培に適していないため、これらの果物は輸入され、ベンガルの**新年の祝日**（Pohela Boishakh）にも使われることもある。
- ・Pohela Boishakhでは、**フルーツバスケットを贈り物としてわたす文化**もあり、価格は3,000-3500Taka以下である。Pohela Boishakh（ポエラ ボイサク）：ベンガル人の新年の祝日でBangladeshでは4月14日）

流通構造・市場規模調査

ぶどうの流通ルート

バングラデシュでは、ぶどうを含む果物の販売は実店舗で行われるのが一般的である。ほとんどの人は生鮮市場でぶどうを購入するが、中・高所得者はスーパーマーケットやオンラインストアで輸入ぶどうを購入することもある。

バングラデシュではぶどうのオンライン販売は比較的新しいトレンドであり、Unimart や Agora などの主要なオンラインスーパーマーケットやハイパーマーケットはすべてオンラインでぶどうを販売している。



* ウェットマーケットは、スーパーマーケットとは異なり、屋外の露天や屋内の通路で、生鮮食品を直接販売している。そのため、床が濡れていることから「ウェットマーケット」と呼ばれるようになった。東南アジアや中国など、アジアの多くの地域で見られる。

** 大手の卸売業者は自社のECを持っていてそこから販売しているケースもある。

出典: Bangladesh Fresh Fruits Importer Association

ダッカにおける輸入ぶどうの主な流通業者

| No | 企業名 | 拠点 | 輸入製品 | 輸入元国 | 連絡先 |
|----|--|---|----------|----------------------|--|
| 1 | Bangladesh Fresh Fruits Importer Association | House # 8, Road # 13, Sector # 1, Uttara, Dhaka-1230 | ぶどう、フルーツ | インド、中国、南アフリカ、チリ、アメリカ | +880-2-8911940, +880-2-8911941, info@bffia.com.bd |
| 2 | Kafa International | 2nd Floor, 28/1/C Toyenbee Circular Road, Motijheel, Dhaka-1000 | ぶどう、フルーツ | インド、中国、トルコ、エジプト、イラン | +880-2-9557186, +880-1713488234, kafainternational@gmail.com |
| 3 | Panama Corporation | 2nd Floor, 28/1/C Toyenbee Circular Road, Motijheel, Dhaka-1000 | ぶどう、フルーツ | インド、中国、トルコ、エジプト、イラン | panamacorp@gmail.com |
| 4 | Rupayan Trade International | 3rd Floor, 28/1/C Toyenbee Circular Road, Motijheel, Dhaka-1000 | ぶどう、フルーツ | インド、中国、トルコ、エジプト、イラン | rupayantrade@gmail.com |
| 5 | M/S. A. Rahman & Co. | 2nd Floor, 28/1/C Toyenbee Circular Road, Motijheel, Dhaka-1000 | ぶどう、フルーツ | インド、中国、トルコ、エジプト、イラン | arahmanco@gmail.com |
| 6 | S. K. Fruits Agency | 40/1, Nawabpur Road, Dhaka-1100 | ぶどう、フルーツ | インド | +880-2-9567892, +880-1726-789234 |
| 7 | Freight Express Ltd. | 45/2, Gulshan North Avenue, Dhaka-1212 | ぶどう、フルーツ | 中国 | +880-2-9887655, +880-1727-876654 |
| 8 | Fresh Fruit Importers | 55/4, Dhanmondi Road, Dhaka-1209 | ぶどう、フルーツ | 南アフリカ | +880-2-9865433, +880-1729-654432 |

日本産ぶどうのバングラ市場への輸出条件や流通拡大の可能性

バングラデシュに日本産のぶどうを流通することができれば、他国からの輸入ぶどうや国内生産されたぶどうに比べて高品質な商品を提供することができ、バングラデシュの人々に新たな選択肢を与えることができる。

日本産のぶどうの品質の高さを訴求しながら高所得者層からの注目を集めることが必要

輸入フルーツは高価であっても販売している実績があることから、日本産のぶどうも、質の高さが認められれば流通拡大できる可能性はある。

バングラデシュにはフルーツバスケット文化があるので、これを利用する戦略を取ることも可能。

想定される主な販売ターゲット

主に高所得者層で、中低所得者層はターゲット外となりそう

・高所得者層の年収— 13,68,010 Taka (180万6千円) 以上

・アッパーミドル層— 4,42,553 Taka (58万4千円) から 13,67,901 Taka (180万6千円)

高所得者層・日本食レストラン等に流通させることができる現地流通業者と協業することが重要

現状でもオンラインまたは一部のスーパーマーケット店舗で購入可能

・ネット通販: DarazやEnedao

www.daraz.com.bd

www.enedao.com.bd

・店舗: Unimart Gulshan 2,

<https://unimart.online/>

(House No. 23, Gulshan Centre Point, 26 Rd 90, Dhaka 1212)

注: 1Taka=1.32円で換算

出典: Relevant websites and [World Bank](#)、Global Angle desk and local research

日本の高級ぶどうをバングラデシュの高級スーパーマーケット市場に流通させるためにとりえるアプローチ

輸入業者や卸売業者との商談

- ・バングラデシュの輸入業者や卸売業者との商談会をアレンジし、市場における日本産ぶどうの可能性について協議する。品質、独自性、消費者へのアピールポイントなどの情報を共有する。

主要関係者のための試食会

- ・輸入業者、卸売業者、Unimartや Wholesale Clubのような高級スーパーマーケットの担当者と試食会を行う。日本産ぶどうの優れた品質とユニークな味覚を体験してもらう。

消費者向け試飲イベント

- ・高級スーパーで消費者向けの試食コーナーを設置する。ターゲット消費者が商品に直接触れる機会を提供し、関心と需要を喚起する。

販促コラボレーション

- ・高級スーパーと共同でプロモーションを行う。割引価格や限定オファー、他のプレミアム商品との組み合わせなど、注目を集める工夫をする。

啓蒙キャンペーン

- ・日本産ぶどうの特性をアピールする啓蒙キャンペーンを実施する。日本産ブドウの高級品としての地位と品質を強調し、高級志向消費者にとって望ましい選択肢として位置づける。

関係業者との関係構築

- ・高級スーパーマーケットの主要な意思決定者と関係構築に努める。長期的な取引を成功させるためには、定期的なコミュニケーション、商品の最新情報、懸念事項への対応が不可欠である。

日本からのぶどう輸出に関する課題と潜在機会・戦略

日本では有名なシャインマスカットや巨峰などの知名度がほぼ皆無なバングラデシュにおいて、他国から輸入されたぶどうも他のフルーツに比べて高価格で品質はそれほど高くないため、日本産特有の高品質が訴求ポイントになりそう。

| 項目 | 課題 | 潜在機会・戦略 |
|---------------------|--|--|
| ぶどう市場における競争 | バングラデシュのぶどうは、現在、主にインドと中国から輸入されている。 | シャインマスカットや巨峰などはバングラデシュ市場に出回っておらず、認知度も低い。 しかし、元々市場に出回っているぶどうの品質が低いことを考えると、シャインマスカットを含む日本産の高品質なぶどうが一部の高所得者層には魅力的な商品となる可能性がある。 |
| フルーツにおけるハイエンドの市場規模 | バングラデシュにおける消費者層は主に低中所得者であり、ハイエンドなフルーツを買うことができる人口はいまだに少ない。 | バングラデシュの高所得層の人口は小さいが、シャインマスカット・巨峰などのような価格が高くても品質が良いものであれば購入する傾向があるため、ターゲット顧客層を絞りかつ品質の良さを強調していくことが重要。 |
| フルーツバスケット文化(新年の贈り物) | - | バングラデシュにおけるフルーツバスケットの文化を最大限に活かし、原産地を明確にしながら日本産のシャインマスカット・巨峰などを他のフルーツと共に販売することで、知名度の向上を狙うことができる可能性がある。 |
| 流通 | 生鮮食品は航空貨物を利用する必要があるが、バングラデシュの空港のコールドチェーン設備が十分ではないため、到着後、輸入者が自ら貨物の取り扱いを手配しなければならない。 | ハズラット・シャージャラル国際空港の第3ターミナルに生鮮食品を適切な温度で保管・輸送するコールドチェーン機能を持った倉庫を増設中であり、状況の改善が期待されている。 |
| 業界団体の影響力 | 輸入者がバングラデシュ生鮮果実輸入業者協会(Bangladesh Fresh Fruits Importer Association)への加入することが強く推奨されている。 | 輸出の際の協業企業を検討する際に、バングラデシュ生鮮果実輸入業者協会の会員である企業を選定することで、すでに輸入実績のある企業とスムーズな取引ができると期待できる。 |

流通構造

調査対象品目別調査・分析

・米

・牛肉

・ぶどう

・**水産物（さば、いわし）**

参入戦略提言まとめ

日本からの農産物・食品等の輸出に係るバングラ側の輸入障壁の実態と解決アプローチ手段

輸入品に係るハラール認証の実態

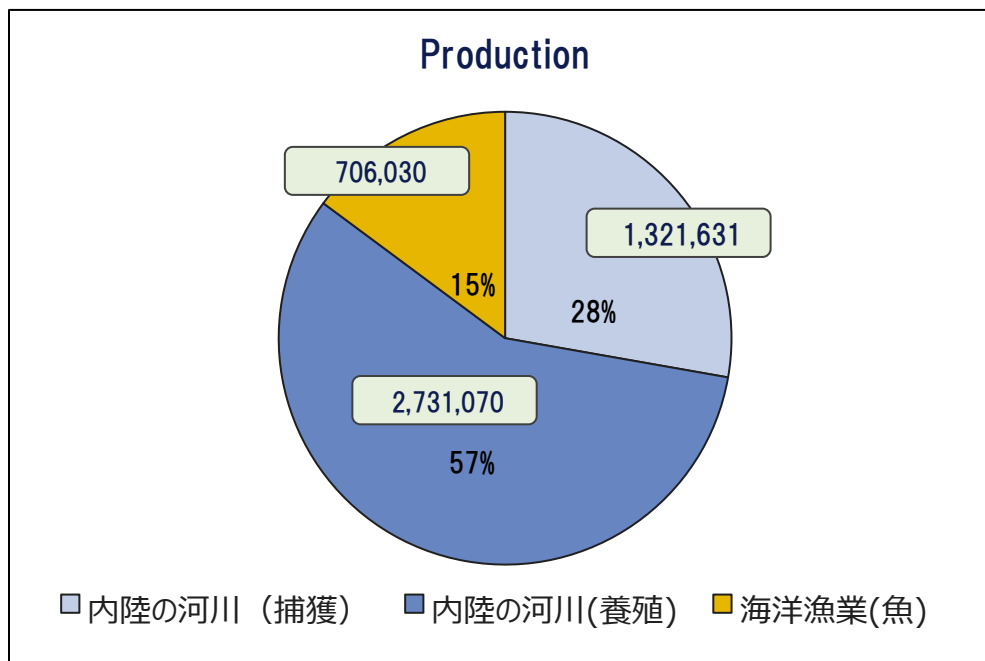
主要品目に関するタリフライン毎に輸入品に賦課される関税率

バングラ政府による農業・食品加工業への投資に対する優遇措置等

水産物： Bangladeshにおける漁獲高（河川、海洋）



Bangladeshでは養殖を含む河川での漁獲高は85%と非常に多いものの、海洋漁業での漁獲高も15%を占めている。

Bangladesh漁獲高（トン）
2021-2022



水産物：バングラデシュで主に消費されている淡水魚

バングラデシュ人は主に淡水魚を消費しており、国民にとって重要なタンパク源となっている。バングラシユは魚の生物多様性に富んでおり、人々はヒルサ、ロウ、ナマズ(パンガス)、ティラピア、コイなど、さまざまな種類の魚を消費している。魚は高タンパク質でオメガ3脂肪酸を含むため、健康的な食品と考えられている。この認識が、主食としての人気を後押ししている。

| 漁獲高順位 | 名前 | 2020 - 2021の捕獲量(トン)と写真 | 生息地 | Kgあたりの金額 (Taka/kg) | 定性情報 |
|-------|---------------------------------|--|------------------------------|--------------------|--|
| 1 | ロウ (Labeo rohita) | 1,013,812  | 川/淡水 | 300-500 | ロウはバングラデシュで非常に人気があり、 伝統的なベンガルの魚カレー や“Rui Maachher Kalia”(ロウのカレー)や“Rui Shorshe”(ロウのマスタードソース)などの料理で食べられている。 |
| 2 | ヒルサ (Tenuulosa ilisha) | 566,593  | 淡水、シュンドルボン(バングラデシュのマンガローブ)、海 | 1,200 - 1,800 | ヒルサ(イリッシュ)はバングラデシュの国民的な魚で、 マスタードソースのカレーで調理 されることが多い。この魚はバングラデシュのどこにでもいる。世界のヒルサの60%近くはバングラデシュで捕獲されており、ヒルサの生産量でバングラデシュ世界一である。 |
| 3 | パンガス (Pangasius) | 406,185  | 淡水、ダムの最上流域 | 200-400 | バングラデシュは世界有数のパンガスの輸出国である。しかし、過去にはパンガスの品質と安全性をめぐる問題により、国際的な品質基準を満たしていなかったこともある。 |
| 4 | ティラピア (Oreochromis mossambicus) | 405,359  | 池/淡水 | 200-300 | ティラピアは、バングラデシュの他の魚種に比べて比較的手頃な価格で、バングラデシュ全土の地元市場で容易に入手できる。養殖されることが多いため、安定した供給に貢献している。近年、バングラデシュではティラピアの養殖と輸出が増加している。 |

出典: [Science Direct](#) and [YearBook of Fisheries Statistics of Bangladesh 2021-22](#), Global Angle desk and local research

水産物：バングラデシュにおけるHSコード03*の国別輸入額

魚類のHSコード03の輸入総額は金額で14%増加し、輸入総量では11%減少したが、トン当たりの輸入額は28%上昇した。

・日本の財務省の貿易統計でも2022年のHSコード030389**の日本からバングラデシュへの輸出は2.3億円程度あり、日本からの水産品の輸出は大部分このカテゴリーに含まれると想定。(HS030389より細かい内訳のデータは存在しなかった)

| 輸出国 | HSコード03*の国別輸入額('000 USD) | | | | | | | | CAGR (2015-2022) *は2019 - 2022 |
|--------------------|--------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------------------------------------|
| | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | |
| 中国 | - | 202 | 1,617 | 8,164 | 33,851 | 4,804 | 41,584 | 77,106 | 32%* |
| ミャンマー | 8,000 | 8,175 | 18,138 | 16,313 | 10,627 | 9,674 | 15,448 | 20,895 | 15% |
| インド | 17,724 | 19,835 | 16,654 | 8,879 | 27,993 | 24,369 | 20,517 | 19,329 | 1% |
| アメリカ | - | 744 | 654 | 111 | 246 | 74 | 1,271 | 2,820 | 125* |
| 日本 | - | - | 79 | 64 | 1,419 | 1,248 | 1,496 | 1,787 | 8%* |
| その他 | 25,456 | 13,784 | 9,349 | 13,145 | 24,587 | 20,920 | 24,108 | 5,812 | -19% |
| 合計 | 51,180 | 42,740 | 46,491 | 46,676 | 98,723 | 61,089 | 104,424 | 127,749 | 14% |
| 総量(トン) | 110,096 | 50,616 | 44,644 | 40,418 | 85,478 | 76,022 | 85,131 | 49,642 | -11% |
| トン当たりの 輸入額(USD) | 465 | 844 | 1041 | 1155 | 1155 | 804 | 1227 | 2573 | 28% |

2.6億円

* 魚並びに甲殻類、軟体動物及びその他の水棲無脊椎動物

** にしん(クルペア属のもの)、ぶり(セリオウラ属のもの)、さば(スコムベル属のもの)及びうるめいわし(エトルメウス属のもの)、バラクータ(かます科又はくろたちかます科のもの)、キングクリップ(ゲニユテルス属のもの)及びたい(たい科のもの)、その他

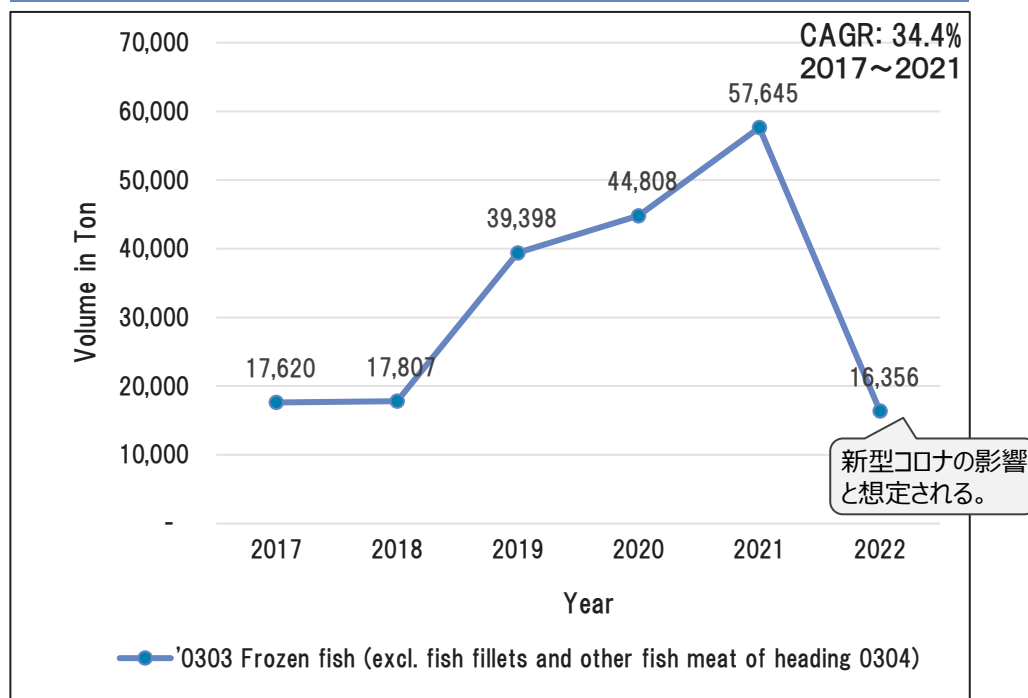
出典: ITC Trade Map 2023、財務省貿易統計

注: 1米ドル=145円で暫定換算

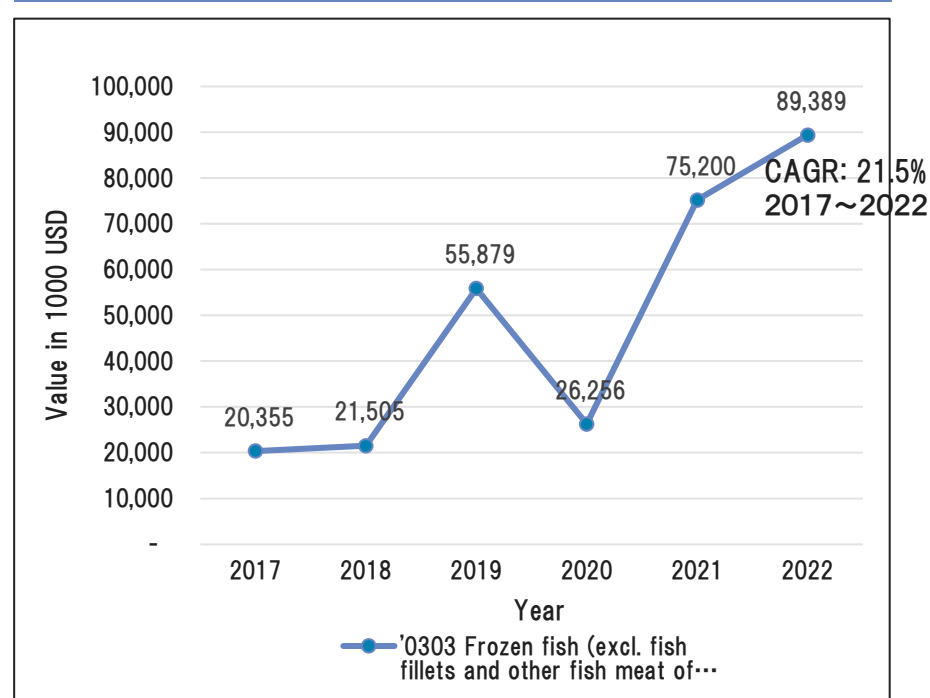
水産物:バングラデシュのHSコード0303の輸入

HSコード0303 冷凍魚(HSコード0304の魚のフィレおよびその他の魚肉を除く)のバングラデシュの輸入額は2017年から2022年にCARG21.5%で金額が増加した。輸入量は2017年から2021年までにCARG34.4%で大幅に増加した。

バングラデシュのHSコード0303の輸入量 (トン)



バングラデシュのHSコード0303の輸入金額 (1000米ドル)



出典: [国連食糧農業機関\(Food and Agriculture Organization\):FAOSTAT2021](#)

日本におけるHSコード0303の国別輸出先(金額)

HSコード 0303 冷凍魚に関して、日本は合計 4 億 8,000 万ドル近くを海外に輸出しており、輸出先国トップ 2 はベトナム、タイである。

日本におけるHSコード0303冷凍魚の国別輸出先(金額) (1000 米ドル)

| ランク | 輸入国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------------------|
| 1 | ベトナム | 74,265 | 96,622 | 121,795 | 150,219 | 140,878 | 139,885 | 3.0% |
| 2 | タイ | 123,465 | 183,105 | 147,774 | 172,212 | 151,153 | 125,826 | -0.5% |
| 3 | 中国 | 53,246 | 52,355 | 60,180 | 50,798 | 48,339 | 70,791 | 3.4% |
| 4 | エジプト | 60,377 | 74,623 | 30,456 | 24,544 | 21,821 | 28,024 | -10.1% |
| 5 | マレーシア | 15,236 | 20,308 | 17,535 | 20,541 | 18,439 | 26,769 | 18.9% |
| 6 | 香港 | 12,937 | 15,736 | 17,254 | 17,858 | 24,000 | 22,171 | 7.5% |
| 7 | フィリピン | 22,782 | 35,176 | 15,462 | 20,209 | 19,774 | 22,008 | 0.0% |
| 8 | インドネシア | 8,951 | 7,458 | 5,259 | 11,066 | 13,515 | 21,782 | -23.1% |
| 9 | シンガポール | 7,693 | 8,901 | 9,124 | 7,523 | 11,971 | 14,478 | 1.8% |
| 10 | アメリカ | 3,519 | 5,859 | 9,229 | 8,036 | 11,763 | 13,309 | -9.9% |
| 11 | 台湾 | 6,101 | 5,403 | 5,212 | 5,908 | 6,467 | 11,071 | 25.3% |
| 12 | 韓国 | 17,567 | 12,170 | 11,486 | 7,273 | 6,834 | 9,564 | -12.0% |
| 13 | オーストラリア | 1,269 | 1,260 | 1,441 | 1,438 | 2,115 | 6,874 | 4.3% |
| 14 | フィジー | 808 | 1,260 | 2,013 | 1,158 | 1,244 | 5,979 | -1.5% |
| 15 | ナイジェリア | 27,791 | 48,568 | 50,393 | 25,435 | 18,786 | 4,197 | -18.6% |
| | その他 | 57,915 | 72,755 | 33,210 | 56,756 | 64,787 | 33,011 | -10.6% |
| | 合計 | 527,966 | 621,649 | 522,171 | 578,520 | 541,750 | 477,417 | -2.0% |

水産物：主な関連HSコードとその輸入量

調査対象のにしん、いわしが属するHSコード030389の2022年のバングラデシュの輸入総額は16億円程度。

| HSコード | 品目 | 輸入額('000 USD) | | | | | CAGR (2018-2022) |
|----------------------|--|---------------|--------|--------|--------|----------------|---------------------|
| | | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | |
| 030359 | かたくちいわし(エングラウリス属のもの)、さんま(コロラピス・サイラ)及びむろあじ(デカプテルス属のもの)、その他 | 5,659 | 26,228 | 4,391 | 41,423 | 74,986 | 90.8% |
| 030389 | にしん(クルペア属のもの)、ぶり(セリオーラ属のもの)、さば(スコムベル属のもの)及びうるめいわし(エトルメウス属のもの)、バラクータ(かます科又はくろたちかます科のもの)、キングクリップ(ゲニユプテルス属のもの)及びたい(たい科のもの)、その他 | 9,400 | 17,606 | 11,536 | 25,174 | 11,315 16億円 | 4.7% |
| 030353 | いわし(スプラトウス・スプラトウス、サルディナ・ピルカルドゥス及びサルディノプス属又はサルディネルラ属のもの) | 3,517 | 7,749 | 6,554 | 2,488 | 126 | -56.5% |
| 030369 | たら(ガドゥス属又はテラグラ属のもの)、その他 | 31 | 184 | 241 | 1,648 | 488 | 99.2% |
| 030324 | なまず(パンガシウス属、シルルス属、クラリアス属又はイクタルルス属のもの) | 58 | 972 | 1,280 | 1,503 | 182 | 33.1% |
| 030792 (scallops) | 貝柱、その他 | - | - | - | - | - | - |
| *0307 | 軟体動物(生きているもの、生鮮のもの及び冷蔵し、冷凍し、乾燥し、塩蔵し又は塩水漬けたものに限るものとし、殻を除いてあるかないかを問わない。)及びくん製した軟体動物(殻を除いてあるかないか又はくん製する前に若しくはくん製する際に加熱による調理をしてあるかないかを問わない。) | 106 | 224 | 41 | 119 | 460 | 44.3% |

注：1米ドル=145円で暫定換算

出典：ITC Trade Map 2023 *CAGR is for 2018-2022 as the data for 2017 flaws growth rate

HSコード030389*の国別輸入金額及び輸入量

調査対象のさば、いわしが属するHSコード030389*において、日本のバングラデシュへの輸出は過去5年間で急速に増加している。年平均成長率(CAGR)は金額で87%、数量で75%である。金額ではミャンマーと中国に次いで第3位の輸出国である。

バングラデシュのHSコード030389の輸入 (金額ベース)(1000 米ドル)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|-------------------|
| ミャンマー | 7,074 | 2,850 | 504 | 291 | 6,924 | 4,884 | -7% |
| 中国 | 1,607 | 2,776 | 7,527 | 507 | 495 | 2,025 | 5% |
| 日本 | 79 | 64 | 1,419 | 1,248 | 1,496 | 1,787 | 87% |
| ウルグアイ | 2,801 | 1,615 | 3,496 | 1,295 | 1,379 | 1,650 | -10% |
| インド | 1,525 | 689 | 2,226 | 918 | 737 | 357 | -25% |
| その他 | 2,430 | 1,406 | 2,434 | 7,277 | 14,143 | 612 | -24% |
| 合計 | 15,516 | 9,400 | 17,606 | 11,536 | 25,174 | 11,315 | -6% |

バングラデシュのHSコード030389の輸入 (重量ベース)(Tons)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|-------------------|
| ミャンマー | 4,770 | 1,336 | 187 | 164 | 4,638 | 2,351 | -13% |
| ウルグアイ | 3,376 | 1,917 | 3,810 | 1,340 | 1,704 | 1,835 | -11% |
| 日本 | 96 | 69 | 1,560 | 1,401 | 1,532 | 1,567 | 75% |
| インド | 715 | 344 | 2,116 | 2,107 | 986 | 871 | 4% |
| パキスタン | | | 17 | 631 | 696 | 587 | - |
| 中国 | 144 | 262 | 1,551 | 127 | 105 | 272 | 14% |
| その他 | 3,134 | 1,995 | 3,754 | 16,196 | 30,430 | 230 | -41% |
| 合計 | 12,235 | 5,923 | 12,995 | 21,966 | 40,091 | 7,713 | -9% |

注:1米ドル=145円
で暫定換算

*にしん(クルマエビ属のもの)、ぶり(セリオウ属のもの)、さば(スコムベル属のもの)及びうるめいわし(エトルメウス属のもの)

出典: ITC Trade Map 2023

HSコード030389*の国別トン当たりの輸入金額

HSコード030389*の国別トン当たりの輸入金額は、日本とミャンマーでは過去5年間で年平均7%の成長を見せたものの、インドと中国では下がった。全体として、この品目をバングラデシュに輸出している全ての国において、2017年からトンあたり金額は3%の上昇に留まっている。

HSコード030389*の国別トン当たりの輸入金額 (米ドル/トン)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|-------|----------|----------|---------|---------|---------|---------|-------------------|
| ミャンマー | 1483.0 | 2133.2 | 2695.2 | 1,774.4 | 1,492.9 | 2,077.4 | 7% |
| 中国 | 11,159.7 | 10,595.4 | 4,853.0 | 3,992.1 | 4,714.3 | 7,444.9 | -8% |
| 日本 | 822.9 | 927.5 | 909.6 | 890.8 | 976.5 | 1,140.4 | 7% |
| ウルグアイ | 829.7 | 842.5 | 917.6 | 966.4 | 809.3 | 899.2 | - |
| インド | 2,132.9 | 2,002.9 | 1,052.0 | 435.7 | 747.5 | 409.9 | -28% |
| その他 | 775.4 | 704.8 | 648.4 | 449.3 | 464.8 | 2,660.9 | 28% |
| 合計 | 1268.2 | 1587.0 | 1354.8 | 525.2 | 627.9 | 1,467.0 | 3% |

16.5万円

注:1米ドル=145円で暫定換算

*にしん(クルペア属のもの)、ぶり(セリオラ属のもの)、さば(スコムベル属のもの)及びうるめいわし(エトルメウス属のもの)

出典: ITC Trade Map 2023

Agora - 冷凍魚

調査対象のさば、いわしに関して、Agoraの実店舗で売られているバングラデシュ産の「いわし」のみが販売されていた。

店舗写真



バングラデシュ産

写真



原産国

バングラデシュ

種類

いわし

価格/kg

N/A

バングラデシュにおける大手小売店であるUnimart、Wholesale Club、Agoraの店頭調査を実施

- ・メイン調査対象の「さば」「いわし」サブ調査対象の「にしん」「ぶり」「たい」について調査

- ・Agoraで左記のバングラデシュ産の「いわし」のみが販売されていて、輸入品は販売されていなかった。

- ・Unimart、Wholesale Clubではメイン調査対象の「さば」、「いわし」、サブ調査対象の「にしん」「ぶり」「たい」について、国産、外国産とも販売されていなかった。

Bangladesh のオンライン・マーケット

Bangladesh のオンラインマーケットでは「さば」「いわし」ともに販売されていた。
 ・輸入品は販売されていなかった。

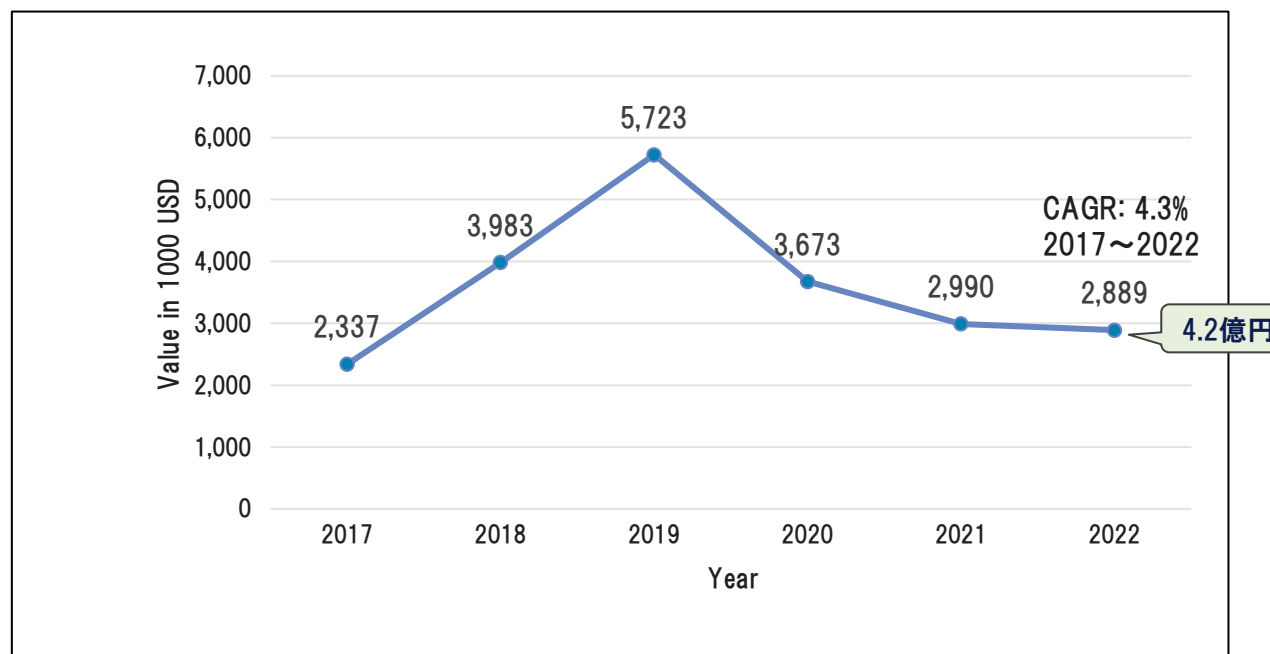
| | | | | |
|---------------------|--|---|--|--|
| 店舗名 | Othoba.com | Othoba.com | Fish Mart | Fish Mart |
| 原産国 | Bangladesh | Bangladesh | Bangladesh | Bangladesh |
| 種類 (ロカル名) | さば (Scomber scombrus) | さば (Scomber scombrus) | まさば (Scomber japonicus) | いわし |
| 1kgあたりの 金額(Taka) | 190 - 290 | 246 - 499 | 350 - 450 | 350 - 450 |
| 写真 |  |  |  |  |

Bangladesh におけるオンライン・マーケットでは、サブ調査対象の「にしん」「ぶり」「たい」について、 Bangladesh 産・外国産とも販売されていなかった。

水産物:バングラデシュのHSコード1604*の輸入金額

魚の缶詰を含むHSコード1604*の輸入金額は、新型コロナの影響からか、2019年のピーク時から下がったものの、この5年間はCAGR4.3%で成長した。

バングラデシュにおける魚の缶詰を含むHS1604*の輸入金額(1000米ドル)



注:1米ドル=145円で暫定換算

*魚(全形のもの及び断片状のものに限るものとし、細かく切り刻んだものを除く。)及びキャビア及び魚卵から調製したキャビア代用物

出典: [国連食糧農業機関\(Food and Agriculture Organization\):FAOSTAT2021](#)

水産物:バングラデシュの HSコード1604* の国別輸入金額

魚の缶詰を含むHS コード 1604 * に関して、バングラデシュへの輸出はUAEが圧倒的に多い。これは、UAEがHS1604の輸入・再輸出国として機能していることに由来するため、UAEからバングラデシュの輸出される製品は、UAE産ではないことが多い。

バングラデシュにおける魚の缶詰を含むHSコード1604の輸入
(金額ベース)(1000 米ドル)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|
| UAE | 2,073 | 3,528 | 4,930 | 3,297 | 2,753 | 2,363 | 2.7% |
| タイ | 129 | 152 | 195 | 248 | 118 | 180 | 7% |
| 中国 | 0 | 51 | 435 | 3 | 0 | 168 | - |
| マレーシア | 86 | 79 | 56 | 64 | 69 | 108 | 5% |
| 合計 | 2,337 | 3,983 | 5,723 | 3,673 | 2,983 | 2,889 | 4.3% |

バングラデシュにおける魚の缶詰を含むHSコード1604の輸入
(重量ベース)(トン)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|
| UAE | 6,614 | 5,055 | 6,153 | 4,671 | 4,049 | 2,766 | -16% |
| タイ | 37 | 38 | 54 | 72 | 27 | 53 | 7% |
| マレーシア | 27 | 26 | 18 | 23 | 26 | 35 | 5% |
| 中国 | - | 36 | 79 | 2 | - | 28 | - |
| 合計 | 6,700 | 5,239 | 6,328 | 4,779 | 4,112 | 2,896 | -15.4% |

*魚(全形のもの及び断片状のものに限るものとし、細かく切り刻んだものを除く。)及びキャビア及び魚卵から調製したキャビア代用物

出典: ITC Trade Map 2023

水産物: バングラデシュのHSコード1604* の国別トン当たりの輸入金額

魚の缶詰を含むHSコード1604 *の国別トンあたりの輸入金額については、UAEが過去5年間におよそ22.2%のCAGRで上昇した。

バングラデシュにおける魚の缶詰を含むHSコード1604*の国別トン当たりの輸入金額
(米ドル/トン)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|
| UAE | 313 | 698 | 801 | 706 | 680 | 854 | 22.2% |
| タイ | 3,486 | 4,000 | 3,611 | 3,444 | 4,370 | 3,396 | -0.5% |
| 中国 | 0 | 1,417 | 5,506 | 1,500 | 0 | 6,000 | - |
| マレーシア | 3,185 | 3,038 | 3,111 | 2,783 | 2,654 | 3,086 | -0.6% |
| 合計 | 349 | 760 | 904 | 769 | 725 | 998 | 23.4% |

*魚(全形のもの及び断片状のものに限るものとし、細かく切り刻んだものを除く。)及びキャビア及び魚卵から調製したキャビア代用物

出典: [ITC Trade Map 2023](#)

日本におけるHSコード1604*の国別輸出先(金額)

魚の缶詰を含むHSコード1604* に関しては、2022年に日本からの輸出総額は約2億500万米ドルであった。UAE、マレーシア、サウジアラビアなどイスラム諸国も輸出先上位15カ国に入っている。バングラデシュはUAEからの再輸入品が多いため、日本産製品がUAEからバングラデシュへ流通している可能性もある。

日本における魚の缶詰を含むHSコード1604*の国別輸出先(金額)
(1000 米ドル)

| ランク | 輸出先国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------------------|
| 1 | アメリカ | 37,409 | 42,890 | 46,125 | 43,212 | 50,434 | 51,143 | 8.9% |
| 2 | 台湾 | 12,710 | 18,183 | 18,681 | 22,358 | 30,588 | 45,709 | 6.5% |
| 3 | 香港 | 26,402 | 28,659 | 28,500 | 27,711 | 29,255 | 26,243 | 29.2% |
| 4 | タイ | 6,283 | 11,621 | 11,452 | 9,025 | 12,333 | 15,676 | -0.1% |
| 5 | 中国 | 6,954 | 12,817 | 19,012 | 19,581 | 16,936 | 14,918 | 20.1% |
| 6 | 韓国 | 6,405 | 7,034 | 5,367 | 5,621 | 5,277 | 7,851 | 16.5% |
| 7 | ベトナム | 1,232 | 1,317 | 1,405 | 1,867 | 1,803 | 5,272 | 4.2% |
| 8 | シンガポール | 3,350 | 4,485 | 5,372 | 4,766 | 6,148 | 5,167 | 33.7% |
| 9 | マカオ | 2,131 | 2,131 | 2,906 | 2,216 | 3,395 | 4,451 | 9.1% |
| 10 | オーストラリア | 3,123 | 3,079 | 3,275 | 3,210 | 7,031 | 4,234 | 15.9% |
| 11 | マレーシア | 1,262 | 1,489 | 1,646 | 1,391 | 3,214 | 3,879 | 6.3% |
| 12 | UAE | 1,347 | 1,076 | 1,305 | 996 | 2,708 | 3,503 | 25.2% |
| 13 | カナダ | 2,313 | 1,997 | 2,472 | 2,292 | 2,422 | 3,501 | 21.1% |
| 14 | サウジアラビア | 11,022 | 8,012 | 5,649 | 4,293 | 3,239 | 3,108 | 8.6% |
| | その他 | 11,614 | 10,845 | 15,334 | 15,478 | 11,871 | 10,143 | -2.7% |
| | 合計 | 133,557 | 155,635 | 168,501 | 164,017 | 186,654 | 204,798 | -22.4% |

*魚(全形のもの及び断片状のものに限るものとし、細かく切り刻んだものを除く。)及びキャビア及び魚卵から調製したキャビア代用物

出典: ITC Trade Map 2023

Bangladesh のHSコード160420*の国別輸入金額

魚の缶詰などのHSコード160420 * に関して、UAEの Bangladesh への輸出が過去5年間ほとんどを占めた。UAEからの輸入金額のCAGRは0.3%、重量はマイナス16%であった。

Bangladesh における魚の缶詰などのHSコード160420*の輸入
(金額ベース)(1000 米ドル)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|
| UAE | 2,013 | 3,334 | 4,575 | 3,030 | 2,697 | 2,041 | 0.3% |
| マレーシア | 84 | 79 | 56 | 63 | 66 | 103 | 4.2% |
| タイ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | - |
| サウジアラビア | 0 | 6 | 3 | 3 | 7 | 8 | - |
| 合計 | 2,097 | 3,547 | 4,641 | 3,099 | 2,770 | 2,164 | 0.6% |

Bangladesh における魚の缶詰などのHSコード160420 *の輸入
(重量ベース)(トン)

| 輸出元国 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | CAGR 2017~2022 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|
| UAE | 6,541 | 4,904 | 5,884 | 4,455 | 4,040 | 2,731 | -16% |
| マレーシア | 27 | 26 | 18 | 22 | 22 | 33 | 4.1% |
| タイ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | - |
| サウジアラビア | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | - |
| 日本 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | - |
| 合計 | 6,568 | 5,021 | 5,906 | 4,478 | 4,063 | 2,772 | -15.8% |

*魚介類を塩漬け、乾燥、燻製、ピクルス漬け、缶詰、瓶詰、冷凍、冷蔵、その他の方法で加工したもの。魚介類の肉、卵、肝臓、その他の部分を加工したもの。魚介類を含む食品(魚介類を主原料としたもの、または魚介類が重要な構成要素となっているもの)

出典: [ITC Trade Map 2023](#)

Unimart - 魚の缶詰

Unimartが輸入しているさば缶はイギリスのTescoとMarks & Spencer(M&S)のみで、M&Sのさば缶はUnimartで販売されているさば缶の中で最も高価である。

- ・ Unimartでは日本産のさば・いわしの缶詰は販売されていなかった。

店舗写真



イギリス産

写真



イギリス産



イギリス産



原産国

イギリス

イギリス

イギリス

種類

さば
(チリソース)

さば
(トマトソース)

さば
(フィレ)

価格/100g

360 Taka

360 Taka

616 Taka

Unimart - 魚の缶詰

Unimartは韓国から輸入したさばの缶詰も販売している。

店舗写真



韓国産

写真



原産国

韓国

種類

さば

価格/100g

180 Taka

Unimart - 魚の缶詰

Unimartはインドネシア及びスペインから輸入したいわしの缶詰を販売している。スペイン産は100グラムで1,047Takaと、輸入魚の缶詰の中では最も高価である。

店舗写真



写真

インドネシア産



インドネシア産



スペイン産



原産国

インドネシア

インドネシア

スペイン

種類

いわし
(ベジタブルオイル)

いわし
(ベジタブルオイル)

アンチョビ
(いわし)

価格/100g

144 Taka

160 Taka

1,047 Taka

Unimartでは、バングラデシュ産の「さば」「いわし」の缶詰は販売されていなかった。またサブ調査対象の「にしん」、「ぶり」、「たい」の缶詰に関して、バングラデシュ産・外国産とも販売されていなかった。

Wholesale Club – 魚の缶詰

Wholesale Club ではインドネシア産の「いわし」の缶詰が販売されていた。

- ・ Wholesale Clubでは日本産のさば・いわしの缶詰は販売されていなかった。

店舗写真



インドネシア産

写真



原産国

インドネシア

種類

いわし
(ベジタブルオイル)

価格/100g

160 Taka

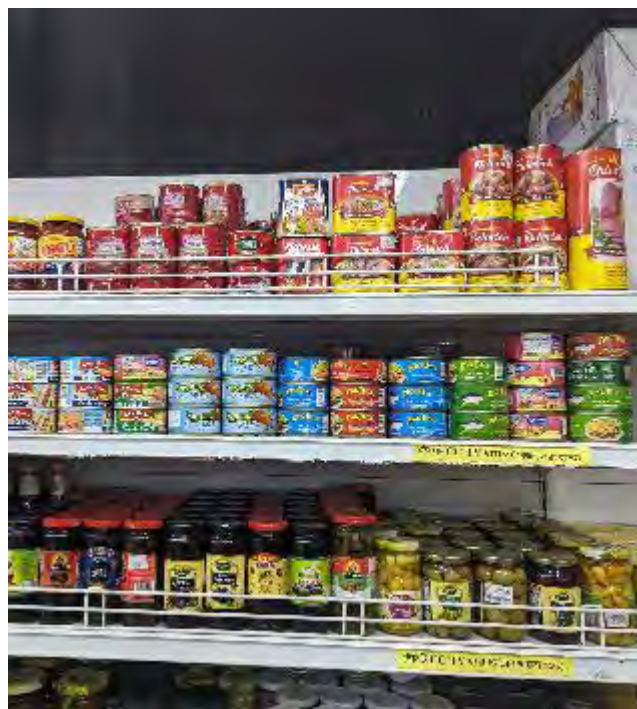
Wholesale Clubでは、外国産の「さば」の缶詰、バングラデシュ産の「さば」「いわし」の缶詰は販売されていなかった。

またサブ調査対象の「にしん」「ぶり」「たい」の缶詰に関して、バングラデシュ産・外国産とも販売されていなかった。

Agora - 魚の缶詰

Agoraでは、インドネシア産の「いわし」の缶詰が販売されていた。
 ・Agoraでは日本産のさば・いわしの缶詰は販売されていなかった。

店舗写真



インドネシア産

写真



原産国

インドネシア

種類

いわし
(ベジタブルオイル)

価格/100g

N/A

Agoraでは、外国産の「さば」の缶詰、
 バングラデシュ産の「さば」「いわし」の
 缶詰は販売されていなかった。

またサブ調査対象の「にしん」「ぶり」
 「たい」の缶詰に関して、バングラデ
 シュ産・外国産とも販売されていなかっ
 た。

バングラデシュのオンライン・マーケットで販売されている缶詰

バングラデシュ国内のオンライン・マーケットでは、「いわし」の缶詰(原産国不明)が僅かに確認できたが、「さば」の缶詰は販売されていなかった。

・バングラデシュのオンライン・マーケットでは日本産のさば・いわしの缶詰は販売されていなかった。

| | | |
|----------|---|--|
| 店舗名 | Daraz.com.bd | Daraz.com.bd |
| ブランド | La Fish | Royal Fish |
| 原産国 | NA | NA |
| 魚の種類 | いわし | いわし |
| 重量 | 125g | 125g |
| 価格(Taka) | 226 | 320 |
| Picture |  |  |

水産物：バングラデシュにおける魚食文化

バングラデシュでは魚の生産量と消費量が多く、魚は主食の1つと考えられている。

バングラデシュにおける魚食文化

食文化における重要性:

ヒルサのような特定の魚種は、バングラデシュでは文化的・伝統的な意味を持っており、祭りや特別な行事の際にも食べられている。

料理のスタイル:

バングラデシュで魚はカレー、グリル、フライ、シチューなど様々な調理法で食べられている。調理法は地域や個人の好みによって異なる。

輸入魚と国産魚の比較:

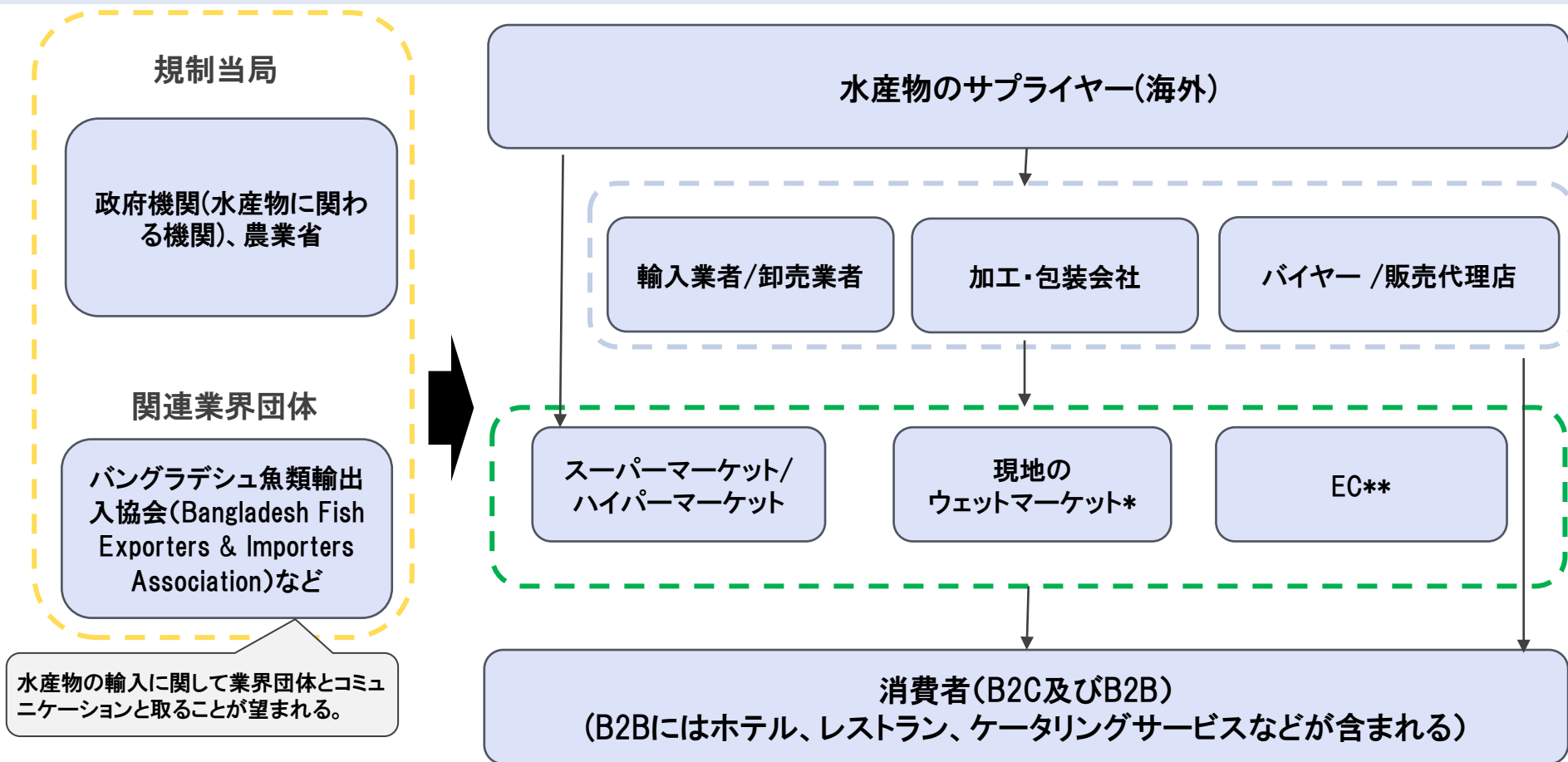
国産魚の生産は主に地元の需要を満たすが、高級魚や外国産輸入魚は、バラエティや特定の味覚嗜好を求める高所得層に需要を持つ可能性を秘めている。

地方と都市の消費比較:

魚の消費パターンは地方と都市部で異なることがある。地方では、地元産の淡水魚の消費量が多いが、都市部では輸入魚や加工魚の消費も見られる。

水産物(いわし、さば)の流通ルート

Bangladeshでは、水産物の販売は実店舗で行われるのが一般的である。ほとんどの人は生鮮市場で水産物を購入するが、中・高所得者はスーパーマーケットやオンラインストアで輸入水産物を購入することもある。



* ウェットマーケットは、スーパーマーケットとは異なり、屋外の露天や屋内の通路で、生鮮食品を直接販売している。そのため、床が濡れていることから「ウェットマーケット」と呼ばれるようになった。東南アジアや中国など、アジアの多くの地域で見られる。 ** 大手の卸売業者は自社のECを持っていてそこから販売しているケースもある。

水産物のバングラ市場への輸出条件や流通拡大の可能性

さば・いわしの缶詰に関しては、外国産がいくつか販売されていて、日本産の販売可能性が感じられる。

さば・いわしの冷凍品

- ・大手の小売店で輸入品は販売されておらず、オンライン・マーケットで国産品がわずかに販売されている状況からすると、日本からの輸出拡大はかなり難しいものと想定

さば・いわしの缶詰

- ・他方、缶詰はインドネシア産、イギリス産、韓国産などが販売されており、日本産の販売可能性が感じられる。

想定される主な販売ターゲット

- 主に高所得者層で、中低所得者層はターゲット外となりそう
- ・高所得者層の年収— 13,68,010 Taka (180万6千円) 以上
- ・アッパーミドル層— 4,42,553 Taka (58万4千円) から 13,67,901 Taka (180万6千円)

高所得者層・日本食レストラン等に流通させることができる現地流通業者と協業することが重要

現状でもオンラインまたは一部のスーパーマーケット店舗で購入可能

- ・ネット通販: DarazやEnedao

www.daraz.com.bd

www.enedao.com.bd

- ・店舗: Unimart Gulshan 2,

<https://unimart.online/>

(House No. 23, Gulshan Centre Point, 26 Rd 90, Dhaka 1212)

注: 1Taka=1.32円で換算

出典: World Bank, GLOBAL ANGLE Local Research

日本からの水産物(さば、いわし)の輸出に関する課題と潜在機会・戦略

さば・いわしの缶詰に関しては、バングラデシュにおけるコールドチェーン課題は関係せず、すでにいくつかの外国産が小売店で販売されており、高所得者層向けに日本産の販売可能性が感じられる。

| 項目 | 課題 | 潜在機会・戦略 |
|--------------------|---|---|
| コールドチェーン | 食品流通業者であるMondial Foodsがコールドチェーンを必要とする食品の流通市場を独占している状態であるバングラデシュにおいて、高い輸入コスト、流通の制限、腐敗などの障害・リスクが存在する。 | ・冷凍魚輸出のためのシームレスなコールドチェーンを確保するため、現地の流通業者と協業、またはパートナーシップを構築する必要がある。ハズラット・シャージャラル国際空港第3ターミナルのコールドチェーン用倉庫は建設中で、間もなくオープンする予定であり、このコールドチェーン問題の解決策となることが期待されている。 |
| 複雑かつ頻繁に改正される規制 | バングラデシュでは規制や基準等が品目を問わず頻繁に変化する傾向がある。水産物も例外ではない。 | 政府および輸入事業者と密に連携し、政策変更について常に情報をアップデートしている輸入業者と協業することが必要。 |
| 他国から輸入された缶詰魚の価格競争力 | タイ、韓国、インドネシアなどから輸入された缶詰魚の価格が安価であるため、日本から缶詰魚を輸出した場合、価格競争力が十分でない。 | ・イギリス産やシンガポール産など、比較的高価な商品を取り扱っているUnimart等の小売店の顧客は、日本から輸入された高価な商品でも購入する可能性があるため、ターゲットを高所得者に絞った流通戦略を採る必要がある。 ・魚の缶詰に関しては、主に高所得者層を中心としてその利便性から人気が高まって入るため、潜在的に可能性のある品目であると言える。 |
| 業界団体の影響力 | バングラデシュ魚類輸出入協会などが業界団体として存在している。 | 輸出の際の協業企業を検討する際に、バングラデシュ魚類輸出入協会などの会員である企業を選定することで、すでに輸入実績のある企業とスムーズな取引ができること期待できる。 |

参考：Unimart - 冷凍魚

Unimartはベトナムとノルウェーからの輸入冷凍魚を販売している。ノルウェーからの輸入魚は高価である。

・Unimartでは日本産の魚は販売されていなかった。

店舗写真



ベトナム産

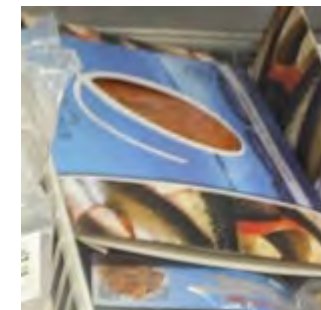
写真



ノルウェー産



ノルウェー産



原産国

ベトナム

ノルウェー

ノルウェー

種類

ドリーフィッシュ
(フィレ)

サーモン
(フィレ)

サーモン
(スモーク)

価格/kg

575 Taka

3,733 Taka

10,500 Taka

参考：Unimart - 冷蔵魚

Unimartで販売されている新鮮な冷蔵魚のほとんどは、地元バングラデシュ産の魚である。

店舗写真



| | バングラデシュ産 | バングラデシュ産 | バングラデシュ産 |
|-------|----------|-----------|----------|
| 写真 | | | |
| 原産国 | バングラデシュ | バングラデシュ | バングラデシュ |
| 種類 | Kaski | Shor Puti | Bata |
| 価格/kg | 650 Taka | 625 Taka | 750 Taka |

参考：Unimart - 冷蔵魚

Unimartで販売されている新鮮な冷凍魚のほとんどは、地元バングラデシュ産の魚である。

店舗写真



| | バングラデシュ産 | バングラデシュ産 | バングラデシュ産 |
|-------|--|---|---|
| 写真 |  |  |  |
| 原産国 | バングラデシュ | バングラデシュ | バングラデシュ |
| 種類 | Kaika | Tatkini | Ghaura |
| 価格/kg | 750 Taka | 825 Taka | 995 Taka |

参考：Unimart - 冷蔵魚

Sea Jeba KoralとSea Grouperは輸入魚の可能性が高いが、原産地は特定できなかった。Unimartはノルウェーからサーモンも輸入しており、これはUnimartで販売されている魚の中で最も高価である。

店舗写真



原産国不明

写真



原産国不明



ノルウェー産



原産国

N/A

N/A

ノルウェー

種類

Sea Jeba Koral

Sea Grouper

サーモン

価格/kg

720 Taka

830 Taka

2,550 Taka

参考：Wholesale Club - 冷凍魚

Wholesale Clubで販売されている冷凍魚には、白身魚のほか、ノルウェー産のサーモンもある。GLOBEはバングラデシュの地元企業で、魚を包装して国内外の消費者に卸している。したがって、白身魚の切り身が輸入品なのか現地生産品なのかは不明であった。

・Wholesale Clubでは日本産の魚は販売されていなかった。

店舗写真



原産国不明

写真



ノルウェー産



ノルウェー産



原産国

N/A

ノルウェー

ノルウェー

種類

白身魚
(フィレ)

サーモン

サーモン
(スモーク)

価格/kg

650 Taka

5,800 Taka

9,700 Taka

参考：Agora - 冷凍魚

Agoraで売られている冷凍魚のほとんどは地元産であった。

・Agoraでは日本産の魚は販売されていなかった。

店舗写真



バングラデシュ産

バングラデシュ産

写真



原産国

バングラデシュ

バングラデシュ

種類

ルプチャンダ

ボンベイダック

価格/kg

1,760 Taka

N/A

参考：Agora - 冷凍魚

Agoraでは、ベトナム産のドリーフィッシュのフィレと、輸入国不明のボアルの2種類しか輸入魚は販売されていなかった。

店舗写真



ベトナム産

輸入魚

写真



原産国

ベトナム

N/A

種類

ドリーフィッシュ
(フィレ)

ボアル

価格/kg

700 Taka

283 Taka

参考：Unimart - 魚の缶詰

Unimartでは様々な輸入魚の缶詰を販売している。シンガポールのブランドであるAyam Brandは、Unimartでは品揃えの豊富なブランドで、このページと次のページのように5種類の商品を販売している。Ayam Brandはツナ缶のみを販売している。

店舗写真



写真

シンガポール産



シンガポール産



シンガポール産



原産国

シンガポール

シンガポール

シンガポール

種類

ツナ(チリ)

ツナ(マヨネーズ)

ツナ(水)

価格/100g

360 Taka

360 Taka

384 Taka

参考：Unimart - 魚の缶詰

Unimartでは様々な輸入魚の缶詰を販売している。シンガポールのブランドであるAyam Brandは、Unimartでは品揃えの豊富なブランドで、このページと前のページのように5種類の商品を販売している。Ayam Brandはツナ缶のみを販売している。

店舗写真



シンガポール産

シンガポール産

写真



原産国

シンガポール

シンガポール

種類

ツナ
(サンフラワーオイル)

ツナ
(オリーブオイル)

価格/100g

384 Taka

384 Taka

参考：Unimart - 魚の缶詰

Unimartは韓国から輸入したツナ缶を販売している。シンガポールのAyam BrandIに比べると安価である。

店舗写真



韓国産

写真



韓国産



原産国

韓国

韓国

種類

ツナ

ツナ

価格/100g

220 Taka

220 Taka

参考：Unimart - 魚の缶詰

Unimartがツナ缶を輸入している英国ブランドは、John WestとTescoの2つである。John Westのツナ缶(331Taka/100g)はTescoのツナ缶(362Taka/100g)より安価で売られている。

店舗写真



写真

イギリス産



イギリス産



イギリス産



原産国

イギリス

イギリス

イギリス

種類

ツナ
(サンフラワーオイル)

ツナ
(塩水)

ツナ
(天然水)

価格/100g

331-362 Taka

331-362 Taka

331-362 Taka

参考：Wholesale Club – 魚の缶詰

Wholesale Clubでは、オマーンのBellaとタイのNautilusが一般的なブランドで、Bellaのツナ缶はNautilusのツナ缶よりも安価である。

店舗写真



写真

オマーン産



オマーン産



タイ産



原産国

オマーン

オマーン

タイ

種類

ツナ
(サンフラワーオイル)

ツナ
(塩水)

ツナ
(天然水)

価格/100g

190 Taka

190 Taka

297 Taka

参考：Wholesale Club – 魚の缶詰

Wholesale Club ではタイ産のツナ缶も販売されている。

店舗写真



写真

タイ産



タイ産



原産国

タイ

タイ

種類

ツナ
(大豆油)

ツナ
(大豆油)

価格/100g

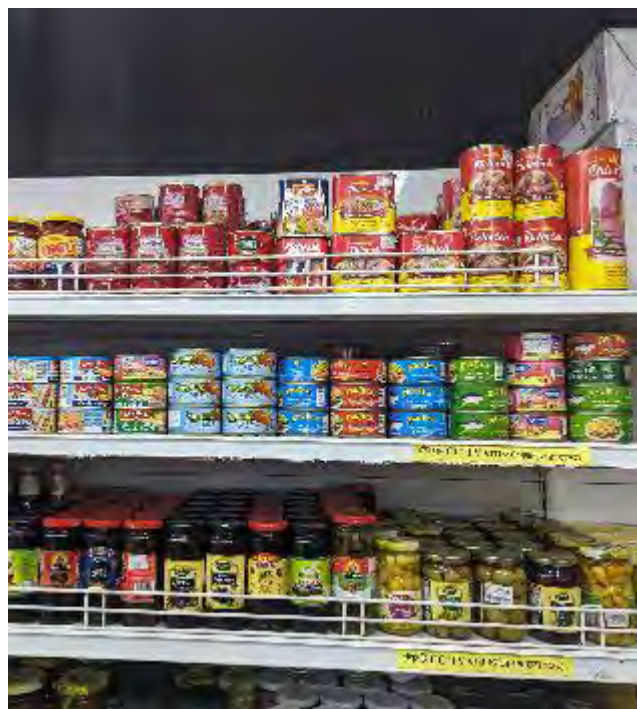
297 Taka

319 Taka

参考：Agora - 魚の缶詰

シンガポールのAyam BrandもAgoraで販売されているが、Unimartに比べると種類は少なく、販売価格も不明。

店舗写真

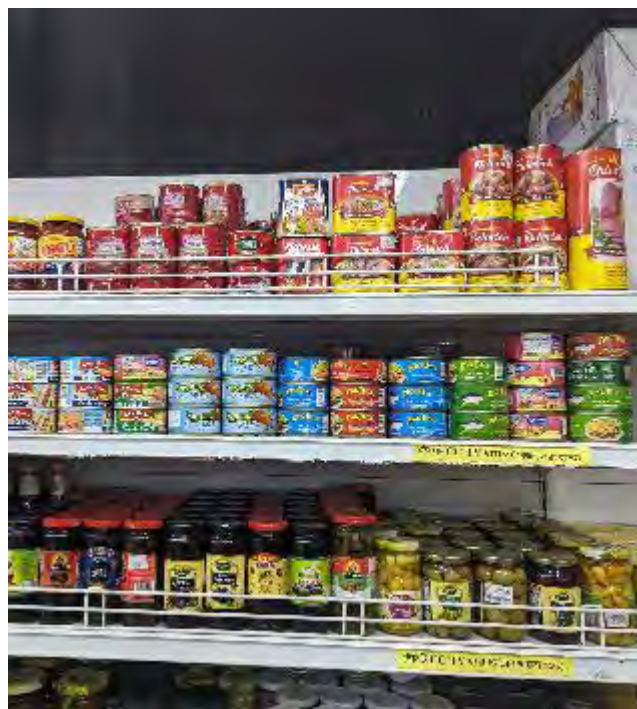


| | シンガポール産 | シンガポール産 | シンガポール産 |
|---------|--|---|---|
| 写真 |  |  |  |
| 原産国 | シンガポール | シンガポール | シンガポール |
| 種類 | ツナ (サンフラワーオイル) | ツナ (水) | ツナ (オリーブオイル) |
| 価格/100g | N/A | N/A | N/A |

参考：Agora - 魚の缶詰

Agoraでは、タイのツナ缶ブランドであるKing Bellもよく見かけられた。Unimartのシンガポール産Ayam Brandの価格を参考にするとKing BellはAyam Brandよりも低価格である。

店舗写真



写真

タイ産



タイ産



タイ産



原産国

タイ

タイ

タイ

種類

ツナ
(マヨネーズ)

ツナ
(トマトソース)

ツナ
(ベジタブル)

価格/100g

142 Taka

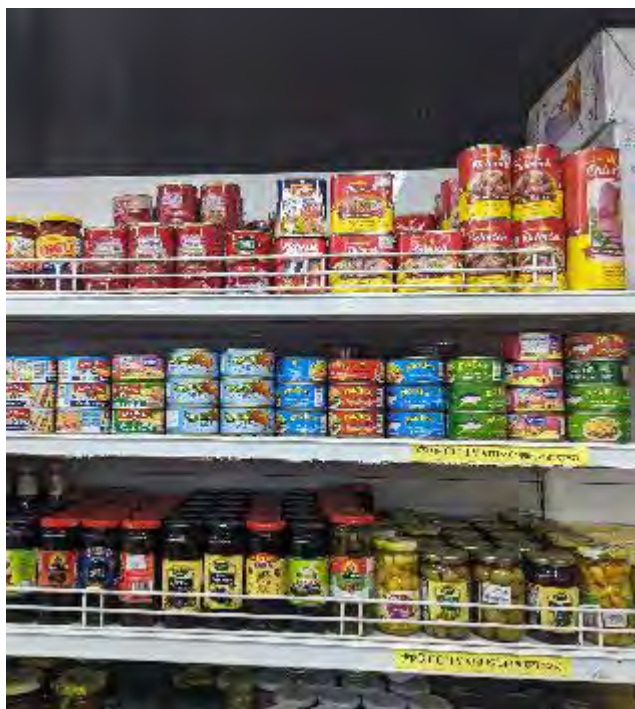
142 Taka

142 Taka

参考：Agora - 魚の缶詰

Agoraもアメリカからツナ缶を輸入している。

店舗写真



写真

アメリカ産



アメリカ産



原産国

アメリカ

アメリカ

種類

ツナ

ツナ
(サンフラワーオイル)

価格/100g

N/A

N/A

参考：バングラデシュのオンライン・マーケットで販売されている缶詰

バングラデシュ国内のオンラインで販売されている缶詰はツナが主流で、原産国はバングラデシュ、マレーシア、タイが確認できた。

・日本産の魚の缶詰は販売されていなかった。

| 店舗名 | Chaldal | Banglashoppers.com | Shwapno | Daraz.com.bd | Agora Super Stores |
|----------|---|---|---|---|---|
| ブランド | King Bell | Ceylan | Ayam Brand | Nautilus | Canned Hilsa |
| 原産国 | バングラデシュ | バングラデシュ | マレーシア | タイ | バングラデシュ |
| 魚の種類 | ツナ | ツナ | ツナ | ツナ | ヒルサ |
| 重量 | 185g | 165g | 185g | 165g | 185g |
| 価格(Taka) | 220 | 228 | 575 | 265 | 320 |
| Picture |  |  |  |  |  |

流通構造

調査対象品目別調査・分析

- ・米
- ・牛肉
- ・ぶどう
- ・水産物（さば、いわし）

参入戦略提言まとめ

日本からの農産物・食品等の輸出に係るバングラ側の輸入障壁の実態と解決アプローチ手段

輸入品に係るハラール認証の実態

主要品目に関するタリフライン毎に輸入品に賦課される関税率

バングラ政府による農業・食品加工業への投資に対する優遇措置等

バングラデシュへの日本食品輸出の課題と潜在機会・戦略 - 品目共通

調査品目共通の戦略として、日本産の高品質・高価格の日本産の特性に合わせて、スーパーマーケットを販売チャネルとして、高所得者層にアプローチすることが販売拡大のために重要である。

| 項目 | 課題 | 潜在機会・戦略 |
|--------------------|---|--|
| 市場参入 (価格及びチャネル) | <ul style="list-style-type: none"> ・Darazなどの少数の中国系を除き、ほとんどの小売チェーンが地元財閥の所有であるため、国内でのコネクションが少ない外資にとって適切な参入ポイントを見つけることが容易ではない。 ・低価格のローカル製品に対する需要が高い。 | <p>Gulshanなど、高所得者及びバングラデシュ在住外国人が集まるエリアにおける外国製品への関心・需要の高まりにフォーカスしたチャネルを展開する。</p> |
| 流通チャネルとネットワーク | <ul style="list-style-type: none"> ・政府管轄の市場、公共店舗、コンビニエンスストア、スーパーマーケットなど、流通チャネルが細分化されている。 ・日本からの食品にとってスーパーマーケットが最も適切なチャネル選択肢だが、エリートの上位4%のみがターゲットである。 | <p>まずはスーパーマーケットへの売り込みが重要。</p> |
| 価格 | <p>ローカル生産の商品及び特惠貿易協定や地理的要因などにより安価に入手できるインド産製品の競争力の高い価格に比べて、他国からの輸入品は高価になってしまう。</p> | <p>現段階ではバングラデシュ全体をターゲットにするより、より高所得な人々が多いエリアやチャネルでいかに効率的に商品が販売できるかを検討すべきである。</p> |
| 規制遵守 | <p>業界によって規制が頻繁に変更され、政府関連省庁からの同意書(No objection Certificate)が必要な場合もある。</p> | <p>規制を把握するために各品目を担当しているバングラデシュ国内の協会と輸入者が連携することで状況把握が可能。調査対象品目に関してはバングラデシュ生鮮果物輸入協会(Bangladesh Fresh Fruits Importers Association)とバングラデシュ食肉輸入協会(Bangladesh Meat Importers Association)などとの連携が必要</p> |

流通構造

調査対象品目別調査・分析

- ・米
- ・牛肉
- ・ぶどう
- ・水産物（さば、いわし）

参入戦略提言まとめ

日本からの農産物・食品等の輸出に係るバングラ側の輸入障壁の実態と解決アプローチ手段

輸入品に係るハラール認証の実態

主要品目に関するタリフライン毎に輸入品に賦課される関税率

バングラ政府による農業・食品加工業への投資に対する優遇措置等

輸入プロセスの概要

以下はバングラデシュの入港地での一般的な輸入手続き概要である。

| プロセス | 輸入前 | | 製品到着 | | 到着後 |
|-------|---|---------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------|--------------------|
| | 登録 | 輸入申告 | ボーダー・コントロール・サンプリング | 検査とサンプル採取 | 通関手続き |
| プレーヤー | 輸入業者および輸出入首席管理長官事務所(CCIE) | 輸入者 | 関税局 | 関係省庁(水産物であれば漁業畜産省など) | 輸入者 |
| アクション | オンラインライセンシングモジュール(OLM)を通じて、CCIEに輸入登録証明書(IRC)の申請書を提出 | 輸入申告書(IDF)の提出 | 検査用サンプルの採取 | 既存の規制(特定の衛生/植物検疫または技術的措置)に準拠しているかを検品 | 通関業者(C&F Agent)を指名 |
| | 関係省庁(水産物であれば漁業畜産省など)からNo objection Certificate (同意書)を取得 | 関税と税金の支払い | 食品安全上の危害がないかサンプルを検査 | 抗生物質の残留検査を含む検査用サンプルの収集 | 通関書類の提出 |
| | 銀行からの信用状(LC)の発行 | 税関からリリース・オーダー(CRO)を受け取る | サンプルが検査に合格した場合、国内における輸送を許可 | サンプルが検査に合格した場合、国内における輸送を許可 | 通関手数料の支払い |
| 関連書類 | 申請書、インボイス、貿易許可証、TIN証明書(納税者番号証明書) | 輸入申告書**(IDF)、インボイス、パッキングリスト、船荷証券、保険証書 | サンプル採取報告書 | 検査報告書 | 通関契約書 |
| | 関係省庁からの No objection Certificate (同意書) | 関税・税金の領収書 | 検査結果 | 検体採取報告書および検査結果 | 通関書類 |
| | LC申請書、輸入登録証明書 | リリースオーダー(CRO) | リリースオーダー | リリースオーダー | 通関手数料納付領収書 |

*バングラデシュの貿易許可証は、商務省の貿易局が発行する必須書類。これは、国内で合法的に輸出入貿易活動に従事する事業者を許可するものである。貿易省(Department of Trade)は、全国にある地域事務所を通じて貿易ライセンスを発行している。

**輸入申告書(IDF: Import Declaration Form): 輸入品の正式な申告書。

出典: [Bangladesh Trade Portal 2023](#), GLOBAL ANGLE Local Research with Distributors and Customs Brokers

チッタゴン海港における輸入プロセスの概要

バングラデシュの最大の海港であるチッタゴン海港は、オンライン手続きが部分的に取り入れられているため、以下のチッタゴン港における輸入プロセスは前ページの一般的なプロセスとは異なる部分がある。以下の表における赤字部分は、チッタゴン海港特有のプロセスである。

| プロセス | 輸入手続き | | | 通関手続き | | | | 引渡し | | | | | |
|-------|----------------------------------|-------|-------------------------------|--------------------------------|---|------------|-------------|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------|-------------------------|-----------------------------|-----|
| | 輸入前 | 製品到着前 | | 製品到着 | | | | 到着後 | | | | | |
| プレーヤー | 輸入者 | 配送業者 | 税関 | 通関業者 (C&Fエージェント) | 税関 | 輸入者 | 税関 | 通関業者 (C&Fエージェント) | 税関 | 通関業者 (C&Fエージェント) | | | |
| アクション | 税関 (ASYCUDA) を通じてオンラインで輸入手続きを開始* | 船の予約 | 税関申告書を受け取り、審査が必要な場合は輸入業者に通知する | 輸入申告書の提出 | 商品を提出書類により査定し、必要に応じて輸入品を検査 関税・税金の計算と徴収 | 関税と税金の支払い | リリースオーダーの発行 | 通関の手配 (C&Fエージェントが税関のアウトパスセクションに書類を提出) | 書類を確認し、商品を検査し、情報をASYCUDAに入力* 通関許可 | C&Fエージェントが配送業者から配送依頼を受ける | バイヤーに商品を納品し、輸入業者が倉庫から出荷 | | |
| 関連書類 | 発注書、契約書、パッキングリスト、請求書 | 船荷証券 | 税関申告書 | 輸入申告書、インボイス、パッキングリスト、船荷証券、保険証券 | 関税コード、関税評価 | 関税・税金査定通知書 | 支払領収書 | リリースオーダー | C&Fエージェントが、受領通知書を歳入次官補 (ARO) に提出 | 通関書類、貨物検査報告書 | 通関証明書 | C&F エージェントが港湾費用を支払い、船荷証券を決済 | 納品書 |

注: ASYCUDA (Automated System for Customs Data) は、ほとんどの外国貿易手続きをカバーするデジタル通関管理システム

出典: [Bangladesh Trade Portal 2023](#), [USDA 2022](#), GLOBAL ANGLE Local Research with Distributors and Customs Brokers

調査対象品目の輸入登録証明書取得要件

輸入登録証明書を取得するために、輸入政策令*12021-24の書類が推奨されている。特定の品目については、輸入業者が現地の商工会議所や協会に所属し、会費を支払って会員証を取得することが重要であり、政府からも示唆されている。

輸入登録証明書を取得するための基本的な要件は調査対象の5品目についてわずかしがなく、規制としては、米と牛肉を除くすべての品目について輸入許可はそれほど複雑ではないと考えられる。

| 調査対象品目 | 品目番号*2 | 輸入登録証明書を取得するための基本的な要件 | 地元商工会議所の会員証 |
|--------|-----------|--|-----------------|
| 米 | 22.16.A,B | US\$50,000未満で公的機関の輸入であれば信用状(LCA*3)は不要。US\$50,000以上の公的機関の輸入、または私的機関の輸入にLCAが必要となる原産地証明書を税関に提出する必要がある。 加えて輸出国から税関検疫官に米の衛生品質に関する鑑定書を提出する必要がある。 | - |
| 牛肉 | 22.16.A,D | 牛肉、羊肉、鶏肉またはその他の動物の消耗食肉を輸入する場合、輸出国が製造年月日と消費期限を容器に刻印／印刷し、保存工程を記載しなければならない。別途印刷したラベルを容器に貼ってはならない。 冷凍肉・魚介類を生鮮品として輸入するには、臨時倉庫*4を用意する必要がある、それは銀行保証付きで輸入者の責任である。 | バングラデシュ食肉輸入貿易協会 |
| ぶどう | 22.16.C | 南アジア地域協力連合諸国に関してのみ、生鮮果物、魚、野菜などの容易に腐敗しやすい食品を輸入する場合、輸出国の政府または機関が発行した放射能に関する証明書を提出しなければならないとしているが、日本からの輸入には不要である。 ぶどうを生鮮品として輸入するには、臨時倉庫を用意する必要がある、それは銀行保証付きで輸入者の責任である。 | バングラデシュ生鮮果実輸入協会 |
| 冷凍魚 | 該当なし | 該当なし | - |
| 魚の缶詰 | 22.30 | 魚の缶詰を輸入する場合、容器に製造年月日、賞味期限、正味重量をバングラ語または英語で刻印またはコンピュータ印刷しなければならず、別途印刷したラベルを容器に貼ってはならない。 | - |

*1 バングラデシュの輸入政策令(IPO)は、商品の輸入に関する政府の規制と手続きの概要を示す主要な法的文書として機能している。IPOには、輸入が許可される品目と制限される品目、製品カテゴリーごとの具体的な要件、輸入許可手続き、その他輸入に関わる規定が詳細に記載されている。商務省(MoC)は、1950年の輸出入(管理)法に基づき、2022年に輸入政策令(Import Policy Order)2021-24を官報告示により発行した。

*2 輸入品目を識別するための番号

*3 LCA: Letter of Credit Authorization Form 輸入者は、商務省貿易局(DoT)からLCAを取得する。輸入者が指定された限度額内で特定の商品を入力するために、DoTが指定銀行に信用状の発行を許可するもので、米は指定品目に入るため輸入者は、商務省貿易局(DoT)からLCAを取得する必要がある。))

*4 臨時倉庫は、民間企業、税関における民間サービス、物流会社によるサービス、コールドチェーン業者を通じて用意できる。

出典: [Bangladesh Trade portal 2023 Import Policy Order 2021-24 \(1\) \(2\) \(3\)](#)

すべての製品に必要な輸入申告

Bangladesh に輸入される全ての製品に輸入申告が必要であり、免税または輸入停止措置が適用されない限り、関税が課される。申告は、必要事項を記入・署名した用紙に、以下の最低限必要な添付書類を添えて提出することで行われる。C&Fエージェントと呼ばれる通関業者は、一般的に輸入手続きを輸入者に代わって行っている。

すべての製品に必要な輸入申告書

- 商品のサプライヤーからの商業送り状または売買契約書類
- 船荷証券や航空貨物運送状などの輸送書類
- パッキングリスト(ある場合)
- 原産地証明書(輸出業者から提供されたものでなければならない)
- 輸入する貨物の種類に応じて、Bangladesh の関連省庁から取得した輸入許可証または許認可

輸入申告書は最寄りの税関に提出することができる。

輸入申告書は、税関に貨物の到着を通知する輸送書類(マニフェストなど)を提出した日から15日以内に、輸入申告書を税関に提出しなければならない。現在、チッタゴン税関へは自動通関管理システムASYCUDAを利用して提出する。

注: ASYCUDA (Automated System for Customs Data) は、ほとんどの外国貿易手続きをカバーするデジタル通関管理システム。
出典: [Bangladesh Trade Portal 2023](#), GLOBAL ANGLE Local Research with Distributors

バングラデシュ政府による米のバッファーストックを維持する政策

バングラデシュ政府は食料安全保障を確保するため、米のバッファーストックを維持する政策をとっている。そのため、米の輸入金額や輸入量は年によって大きく変動する。

バングラデシュ政府による米のバッファーストックを維持する政策

バングラデシュ政府は、米のバッファーストックを、国民の食料安全保障を保障するための最低限の量として、国内の年間消費量の3か月分程度を目標としている。

- ・政府は、国内の米の生産量や価格動向を踏まえて、必要な量の米を買い付け、国の倉庫に保管され、必要に応じて国民に供給される。
- ・国内の米の需給が逼迫した場合、政府は海外から米を輸入することもある。

この目標量を達成しているときは、海外からの米の輸入を抑制し、国内の農業の発展を促進する政策を実施する。

- ・バッファーストックは低価格な米が在庫の対象となっており、日本産米のような高価格な米は購入の対象外であるが、米の輸入規制の手段として関税率が利用されているため、日本からの米の輸出にも影響を与える。

バングラデシュの米の変動関税制

バングラデシュは米の変動関税制度を導入しており、税率は国内の生産量と市場の状況によって変動する。政府は食料安全保障を確保し、国内の米農家を支援するためにこの制度を導入している。

バングラデシュの米の変動関税制

制度の仕組み

政府は米の国内生産量を定期的に監視し、それに応じて関税率を調整する。国内生産量が少ない場合、政府は輸入を奨励するために低い関税を課し、生産量が増えると国内農家を保護するために関税を引き上げる。。

関税制度の影響

米の動的関税制度は、バングラデシュにさまざまな影響を与えてきた。一方では、国内の米農家を保護し、国内生産を奨励することで、食料安全保障の確保に役立ってきた。その一方で、特に国内生産量が少ない時期には、輸入米の流通が増えるため消費者にとって米がより高価なものとなるという消費者サイドへの課題もある。

輸入規制に関してはバングラデシュにおける外貨準備高確保も影響しているものと想定される。

バングラデシュにおける米の輸入関税の変化

バングラデシュにおける米の輸入関税は、国内の税法と規制を管理する政府機関である国家歳入庁(NBR)によって設定される。NBRは、1)国内生産が国内需要を満たしていない場合、国民を保護するため、2)国内米価格を国際米価格と競争させるため、3)政府の歳入を確保するため、関税を調整することがある。基本的にバングラデシュの米輸入関税も様々で、通常9月から10月までに輸入を開始する必要がある時期には低くなるが、2023年にはすでに6月末から7月初旬から輸入を開始しているため関税が下げられた。国内生産量が十分な時期には輸入税が引き上げられる。

インドから輸入されるパーボイルド・ライスなどの安価な品種の米に適応される関税率*

| 年/月 | 関税率の変更 | 理由 |
|----------|-----------------|--|
| 2017年8月 | 10% -> 2% | この措置は、米の価格を抑制することを目的とした。2017年7月の米価は、年初に洪水被害を受けた後、若干の下落があったものの、前年同月比で40%上昇した。 |
| 2018年6月 | 2% -> 28% | 国内産米価格が記録的な高騰を見せる中、輸入を抑制し農家を支援するための措置がとられた。 |
| 2019年5月 | 28% -> 55% | 地元農家の利益を保護するため、関税を28%から55%に引き上げた。 |
| 2020年6月 | 55% -> 62.5% | 地元農家を保護し、米の生産を促進するため関税を引き上げた。 |
| 2020年12月 | 62.5% -> 25% | 備蓄を強化し、主食用穀物の記録的な高価格を下げるために、関税を引き下げた。 |
| 2021年5月 | 25% -> 62.5% | 関税は既定の62.5%に戻された。 |
| 2021年8月 | 62.5% -> 25.75% | 公的に保有されている米の在庫を補充し、国内米価を引き下げため関税を引き下げた。 |
| 2021年11月 | 25% -> 62.5% | 関税は既定の62.5%に戻された。 |
| 2022年6月 | 62.5% -> 25% | 民間の輸入を奨励するため、関税を62.5%から25%に引き下げた。 |
| 2022年7月 | - | 地元市場での価格抑制のため、アロマティックライス(地元品種と競合する粘着性の短い米)の輸入禁止 |
| 2022年8月 | 25% -> 5% | 気候変動と流通在庫不足による米生産量の減少に伴う関税の引き下げ法定規制発令。税金には5%の規制関税、5%の前払い所得税(AIT)、5%の前払い税(AT)が含まれた。 |
| 2022年10月 | 5% -> 15.25% | 気候変動の後、関税は15.25%に緩やかに引き上げられた。 |
| 2023年5月 | 15.25% -> 62.5% | この増税は、耕作シーズン中の地元農家を保護するために実施された。 |
| 2023年6月 | 62.5% -> 25% | 米の国内価格が急騰する中、政府は米の輸入関税を62.5%から25%に引き下げた。 |

* 日本産米への関税率は85%

出典: [FAO 2022](#), [NBR Bangladesh 2022](#), [FAS USDA](#), [Financial Express 2023](#), [The Business Standard 2023](#)

2022年4月以降、牛肉輸入停止

バングラデシュが2018年から2019年にかけて食肉生産の自給自足を宣言したこと、バングラデシュの農家や食肉取引団体が牛肉の輸入に反対したことで、2022年4月以降バングラデシュ政府は牛肉輸入のための信用状(LC)や異議なし証明書(NOC)は発行をしないという非関税障壁によって牛肉の輸入を停止することになった。牛肉輸入再開のための国内協議は進行中であり、2024年に再開が期待されている。

非関税障壁による牛肉の輸入停止

2018-19年、バングラデシュは食肉生産の自給自足を宣言

インドが牛肉の輸出を禁止した2016年以降、インドからの冷凍水牛肉がこのカテゴリーの輸入を独占していた。バングラデシュ国内では、国内消費用に牛肉・食肉の増産を図っており、2018年、バングラデシュ政府は初めて食肉生産の自給を宣言した(需要721万トンに対し、生産量は726万トン)。

2022年4月以降、牛肉輸入のための信用状(LC)や異議なし証明書(NOC)は発行なし

バングラデシュの農家や食肉取引団体が牛肉の輸入に反対したことで、地元の畜産業者と牛肉輸入業者との間に亀裂が生じ、ついにバングラデシュ政府は牛肉輸入のための信用状(LC)や異議なし証明書(NOC)は発行をしないという非関税障壁によって牛肉の輸入を停止することになった。

2023年には牛肉(水牛を含む)の輸入が禁止され、低品質の牛肉の需要と価格が上昇

商務省が2022年4月に発表した輸入政策令-2021-24通達では、輸入には畜産局長(DG)の事前承認が必要であり、畜産局(DLS)は輸入のNOCを与えることを停止している。バングラデシュには十分な放牧地がないため、牛の健康状態が十分でなく、肥育のために栄養価が高い飼料を与えられることが多い。

2024年に適正量まで輸入を開放するため、インドやその他の国々と交渉中

国産牛の健康被害が拡大し、国産牛肉価格が上昇しているため、輸入業者と政府は、輸入再開は6ヶ月から1年後になると考えている。

発展途上のコールドチェーン

Bangladesh の食品コールドチェーンはまだまだ発展途上であるため、調査対象品目のうち、日本から Bangladesh に米、ぶどう、牛肉、水産物(さば、いわし)を輸出する際には、 Bangladesh 国内のコールドチェーンの状況を把握し、輸送や保管の方法を慎重に検討する必要がある。

発展途上のコールドチェーン

Bangladesh 政府は、コールドチェーンの整備を推進しており、近年では、保冷库や冷蔵車の普及、コールドチェーンに関する技術の向上などが行われている。しかし、電力不足や資金負担の問題からまだまだ十分な整備が進んでいない状況である。

- ・ 農村部では、保冷库や冷蔵車などのコールドチェーンの設備が整っていないことが多く、収穫した果物や野菜が腐敗して廃棄される割合が高いと言われている。
- ・ 都市部では、スーパーマーケットや高級レストランなどでは、コールドチェーンの設備が整っており、日本から輸入された果物や冷凍品も、適切な温度で保管されている。
- ・ 小規模な商店や食堂などでは、コールドチェーンの設備が整っていないことが多く、輸入された果物や冷凍品は、短期間で劣化してしまう可能性がある。

日本から Bangladesh に米、ぶどう、牛肉、水産物(さば、いわし)を輸出する際には、 Bangladesh 国内のコールドチェーンの状況を把握し、輸送や保管の方法を慎重に検討する必要がある。

バングラデシュにおける貿易障壁

米国農務省レポートによると農産物貿易における現在の課題は以下の通りである。

- 貿易代理店での手作業による書類作成プロセスは、通関にかかる時間とコストを増加させる。
- 到着直前に輸入証明書を収集することは、輸入手続きに遅れをもたらす。

米国農務省：バングラデシュにおける食品と農産物の輸入規制と基準

バングラデシュにおける貿易障壁

バングラデシュにおける貿易障壁は、バングラデシュへの米国農産物輸出をさらに増加させるための大きな障害であり続けている。

バングラデシュは、ビジネス環境と貿易環境を改善するための改革を最近行ったにもかかわらず、近代的な貿易支援イニシアチブの全体的な実施は遅れている。

バングラデシュは、2016年9月27日にWTOの貿易円滑化協定(TFA)に加盟した。バングラデシュは、WTOへの届出実績が限られており、貿易データをWTOに提出しておらず、**商務省の国家照会窓口、税関、バングラデシュ基準検査機関(BSTI)は連携しておらず、断絶したまま**である。WTO貿易円滑化協定(TFA)データベースによると、バングラデシュはTFA公約の45%しか実施していない。カテゴリA(通関業者の利用)は完了し、カテゴリB(税関協力のためのコンタクトポイント)は保留中で、カテゴリC(単一窓口の運営)はあまり進んでいない。

米国農務省FAS(Foreign Agricultural Service)は引き続き、バングラデシュを地域市場として位置づけ、COVID19後の世界貿易環境でもたらされる新たな機会を活用するため、輸出入プロセスを近代化するよう同国に働きかけていく。2020年10月、FASは「前進のための食糧」プログラムを通じて、バングラデシュとの農産物貿易に特有の障壁に対処するため、資金を拠出している。(FAS:米国農務省海外農務局)

バングラデシュにおける貿易障壁：紙ベースの手続き

米国農務省によると、バングラデシュの輸入手続きの情報システム化は進められているものの、まだまだ紙ベースの手続きが主流で、入港港での通関にかかる時間とコストが非常にかかる課題があるとしている。

米国農務省：バングラデシュにおける食品と農産物の輸入規制と基準

バングラデシュにおける貿易障壁

2017年4月、世界銀行はバングラデシュに対し、接続性を改善し、物流のボトルネックを減らし、国境管理と貿易円滑化のための近代的アプローチの採用を支援することにより、貿易条件を改善するための1億7000万ドルのプロジェクトを承認した。

このプロジェクトの主要な要素は、バングラデシュの国家単一窓口および税関近代化計画の確立であり、2023年に完了すると見込まれている。このシステムは、すべての貿易関連の申告、ライセンス、証明書の手続きを自動化し、バングラデシュの関連機関の情報を単一のシステムに統合する。

バングラデシュの国家単一窓口の導入により、このソリューションの運用5年目には、31万9,000人の貿易業者（輸出業者と輸入業者）が貿易にかかる時間とコストの削減の恩恵を受けると期待されている。運用5年目には、輸入の平均処理時間は122時間に、輸出の平均処理時間は88時間に短縮される見込みである。

バングラデシュ政府の貿易関連機関は現在、農産物の輸出入を手動の書類作成プロセスで検査しており、入国港での通関にかかる時間とコストが増大している。

農産物貿易業者は、到着前プロセスの一環として、商品到着前に輸入証明書を物理的に収集しなければならない。

このような手続き上の障害は、貨物の通過に数週間とは言わないまでも数日を追加し、現地の税関職員による汚職の可能性を高めている。

バングラデシュにおける貿易障壁：手続き遅延の原因

米国農務省によると、バングラデシュの輸入手続き遅延の原因としては、複数の証明書発行者と税関職員による検査の遅れなどがあるとしている。

米国農務省：バングラデシュにおける食品と農産物の輸入規制と基準

バングラデシュにおける貿易障壁

一般的な遅延として以下のようなものがある。

通関と港湾荷役の遅延は、農産物貿易の主要な非関税障壁である。

- ・ 製品の品質・規格検査証明書の発行遅延
- ・ 輸入許可証の不備
- ・ 港湾荷揚げの遅延
- ・ コンテナの混雑による船舶の接岸遅延による通関手続き

証明書発行の遅れの主な原因は、国境港における検査施設の不足である。

遅延の原因としては以下のようなものが挙げられる。

- ・ インフラの課題
- ・ 複雑なプロセスと非電子申告
- ・ 複数の証明書発行者と税関職員による検査の遅れ
- ・ 誤ったHSコードとマニフェストの記載による製品申告の確認
- ・ 関税率の争いの解決と評価の混乱の解消
- ・ 船会社によるマニフェストのインバウンド提出
- ・ 船荷証券とともに提出する書類の原本到着の遅れ
- ・ 棧橋からオフドック施設までの輸送時間の遅れ
- ・ 接岸の遅れ
- ・ コンテナ処理の遅れなど

バングラデシュにおける貿易障壁：重複検査

米国農務省によると、バングラデシュにおける輸入手続きには多数の政府機関が関与して、それらの機関により重複検査が行われるため、手続きが非常に遅れるとしている。

米国農務省：バングラデシュにおける食品と農産物の輸入規制と基準

バングラデシュにおける貿易障壁

重複検査

重複検査は、バングラデシュのすべての国境港で非常によく見られる問題である。

国境管理機関間の調整と規制の欠如は、税関と港湾通関プロセスをさらに遅らせる多重検査とサンプル収集につながる。

貿易プロセスには、税関、入国管理局、輸出入最高監督官、植物検疫局、陸上港湾／海上港湾／民間航空局、国境警備隊、標準化・検査機関、バングラデシュ原子力委員会、麻薬管理局、バングラデシュ銀行、商業銀行、畜産局、水産局、食品安全当局など、複数の国境管理・規制機関が関与している。

国の単一窓口システムによる完全な電子申請がないため、検査、評価、検査の重複を含め、貿易プロセス全体に多大な時間と労力を要している。バングラデシュ歳入庁(NBR)が設定した国家単一窓口(NSW)完全導入の当初目標は2024年12月であったが、導入におけるその他の課題により、さらに時間がかかる可能性がある。

バングラデシュにおける貿易障壁：情報システム運用の遅れ

米国農務省によると、チッタゴン税関は、データ自動化システム(ASYCUDA World)を導入したものの、6つのモジュールのうち1つしか作動しておらず、24時間以内に貨物を通関できるのは輸入業者の約50%にとどまっているとしている。

米国農務省：バングラデシュにおける食品と農産物の輸入規制と基準

ASYCUDA Worldシステムの導入

チッタゴン税関は、国連が開発したシステム「Automated System for Customs Data Automation (ASYCUDA World)」を主要港に導入した。現在、稼働しているのは1つのモジュールのみで、その結果、輸入業者の24時間以内の通関率は50%にとどまっている。

手作業による処理の課題

過去5年間で貿易が倍増しているにもかかわらず、手作業による輸入製品処理方法が課題となっている。世界銀行の「Trading Across Borders(国境を越えた貿易)」によると、バングラデシュの港湾のスコアは31.8で、南アジアの地域平均65.3を大きく下回っている。これは、書類遵守や国境遵守にかかる時間やコストの非効率性が大きいためである。

ペーパーレス貿易の実施状況

バングラデシュは、ペーパーレス貿易において、アジア太平洋地域の平均より遅れている。チッタゴン港は、紙ベースのターミナル業務から電子ターミナル業務への移行を進めているが、完了までの明確なスケジュールは未定のままである。

植物検疫局のオンライン・イニシアチブ

自動化された単一窓口システムのもと、植物検疫局は輸入許可証と植物検疫証明書のオンラインシステムを導入した。これは認証プロセスの近代化と合理化に向けた一歩である。

畜産局の認証システム

畜産局は輸入許可証と検疫証明書のオンライン認証システムを導入した。この取り組みは、輸入認証プロセスの効率性と透明性を高めることを目的としているが、その実施はまだ遅れている。

関税・輸出障壁と解決アプローチ手段

| 項目 | 関税・輸出障壁 | 解決アプローチ手段 |
|--------------------|---|--|
| 高率な輸入関税 | <p>バングラデシュ政府は国内生産者保護や外貨準備高確保などの理由で輸入農産物・食品に対して高率な関税を賦課している。</p> | <p>日バングラの政府間交渉において、日本産農産物・食品は一般国民向けではなく、富裕層や高級ホテル・レストランの日本食向けで有ることを訴求して、高率関税の対象としないようバングラ政府に働きかける。</p> |
| 牛肉に関する非関税障壁による輸入制限 | <p>地元酪農・酪農家が、輸入冷凍肉が国内産業に与える悪影響について懸念を表明。2022年4月、バングラデシュ政府は牛肉輸入のための信用状(LC)や異議なし証明書(NOC)は発行をしないという非関税障壁により、現在実質牛肉をバングラデシュに輸出することは困難となっている。輸入規制に関してはバングラデシュにおける外貨準備高確保も影響しているものと想定される。</p> | <p>日バングラの政府間交渉において、日本産牛肉は一般国民向けではなく、富裕層や高級ホテル・レストラン向けであるためバングラデシュ政府による国内牛肉生産者保護を阻害するものではないことを訴求して、バングラデシュ政府に対して牛肉輸入のための信用状(LC)や異議なし証明書(NOC)は発行をしないという非関税障壁をやめるよう働きかける。</p> |
| コールドチェーン | <p>バングラデシュ政府は、コールドチェーンの整備を推進しており、近年では、保冷库や冷蔵車の普及、コールドチェーンに関する技術の向上などが行われている。しかし、電力不足や資金負担の問題からまだまだ十分な整備が進んでいない状況である。そのため、調査対象品目のうち、牛肉、水産物(さば、いわし)、米、ぶどうの輸出の際は課題となる。</p> | <p>日本からバングラデシュに米、ぶどう、牛肉、水産物(さば、いわし)を輸出する際には、バングラデシュ国内のコールドチェーンの状況を把握し、輸送や保管の方法を慎重に検討する必要がある。バングラデシュにおけるコールドチェーン強化に向けて日本の技術力を活用して展開したり、現地人材育成に協力する方策を推進することも考えられる。</p> |
| 通関と港湾荷役の遅延 | <p>製品の品質・規格検査証明書の発行遅延などの問題が起きている。証明書発行の遅れの主な原因は、国境港における検査施設の不足である。</p> | <p>日バングラの政府間交渉において、国境港における検査施設を充実させるようバングラ政府に働きかける。</p> |

関税・輸出障壁と解決アプローチ手段

| 項目 | 関税・輸出障壁 | 解決アプローチ手段 |
|-----------------|---|--|
| 重複検査 | <p>国の単一窓口システムによる完全な電子申請がないため、検査、評価、検査の重複を含め、貿易プロセス全体に多大な時間と労力を要している。</p> | <p>日バングラの政府間交渉において、国の単一窓口システムによる電子申請の実現を働きかける。 バングラデシュにおける日本産農林水産物・食品の輸入手続きにおいて、主な輸入品目ごとにどの官公庁によるどのような手続きが必要なのかを明確化するようバングラデシュ政府に働きかけることも有効であると考えられる。</p> |
| 不十分な貿易関連システムの運用 | <p>チッタゴン税関は、国連貿易開発会議が開発したコンピュータ化された税関管理システム、税関データ自動化システム(ASYCUDA World)を4つの内陸港、NBR本部、チッタゴン税関に導入した。しかし、このシステムは6つのモジュールのうち1つしか作動しておらず、24時間以内に貨物を通関できるのは輸入業者の約50%にとどまっている。 植物検疫局により輸入許可証と植物検疫証明書のオンラインシステムが導入されたようであるが、十分に運用されているか確認する必要がある。 畜産局は輸入許可証と検疫証明書のオンライン認証システムを導入されたようであるが、その実施はまだ遅れている模様で、十分に運用されているか確認する必要がある。</p> | <p>日バングラの政府間交渉において、税関管理システム、税関データ自動化システム(ASYCUDA World)の完全運用など各種関連システムの円滑な運用を働きかける。</p> |